⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63 - 54322

<pre>⑤Int Cl.</pre>	4	識別記号	庁内整理番号		43公開	昭和63年(19	88)3月8日
A 61 K	31/40 31/43	ADZ	7330-4C 7330-4C				
//(A 61 K	31/40		1000 10				
	31:195		7330-4C				
(4 04 14	31:27)		7330 <u>-</u> 4C				
(A 61 K	31/43 31:195		7330-4C				
	31:27)		7330-4C 7330-4C	審査請求	未請求	発明の数 1	(全35頁)
							·— / /

◎発明の名称 副作用の軽減されたペネム型またはカルバペネム型抗生物質製剤

②特 顋 昭62-84449

20出 願 昭62(1987)4月6日

⑫発 明 者 塩 IIX 隆 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内 ⑫発 明 者 푬 Ŀ **B** 省 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内 の発 明 者 岩 B 正 之 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内 ⑫発 明 者 Ш 原 幸 則 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内 ⑪出 願 人 三共株式会社 東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号

②代 理 人 弁理士 樫出 庄治

明細 審

1. 発明の名称

副作用の軽減されたベネム型またはカルバベ ネム型抗生物質製剤

2 特許請求の範囲

ベネム型またはカルバベネム型抗生物質に、 式

(式中,

R はアシル基、アルコキシカルポニル基また は アラルキルオキシカルポニル基を示す。

但し、前記一般式(1)において、

式

(式中、ロ!は3または4の整数を示す。R'および R"は同一または異なつて水素原子、アシル基またはアルコキシカルボニル基を示す。)を有するアミノ酸誘導体、式

(式中、n² は 0 または 1 の整数を示す。 R^m は アセチルまたは ペンゾイルを示す。)を 有する アミノ酸 誘導体、 N ーペンゾイルバリンおよび N ーペンゾイルーβー アラニンを除く。

1 発明の詳細な説明

ベネム型およびカルバベネム型抗生物質は優れた抗菌作用を示すことが知られている。 しかしながら、 これらの 高用量を静脈 内または 筋肉 内 注入すると一般に腎 毒性が 認められる。

そこで、本発明者らは腎器性を騒滅すべく飲 意研究した結果、本発明を完成した。

本発明はペネム型またはカルパペネム型抗生 物質にアミノ設誘導体を配合することからなる。 本発明のペネム型またはカルパペネム型抗生 物質は、例えば次式で示される。

$$\begin{array}{c}
OH \\
O \\
O \\
N
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
S - R \\
O
\end{array}$$
(I)

OCCNH 2

特開昭63-54322(3)

$$-CH_{2}-\overset{\text{NH}}{C}-\overset{\text{NH}}{\text{NH}} \qquad . \qquad -CH_{2}-\overset{\text{NH}}{C}-\overset{\text{NH}}{\text{NH}} \qquad .$$

$$-CH_{2}-C-N$$

$$OCONH_{2}$$

$$-CH_{2}-C-N$$

$$OCONH_{2}$$

$$-CH_{2}-\overset{NH}{C}-N \longrightarrow CH_{2}OCCNH_{2} \qquad . \qquad -CH_{2}-\overset{NH}{C}-N \longrightarrow OCCNH_{2} \quad .$$

$$-CH_{2}-\overset{NH}{C}-N \qquad N-CO-R \quad (R=H,CH_{3}) \quad , \quad \qquad NCHO \qquad ,$$

または -CH2NH2 を示す。

式(II)を有する化合物の具体例としては、例えば次のような化合物をあげることができる。

表 1

化合物番号	. R1	Y
1.	Н N=C-NH ₂	CH2
2	-сн ₂ - NH N(СН5)2	CH 2
3.	—сн 2 ≪ N (Сн 3) 2	CH 5 H
4.	-сн ₂ -	CH ₂
5.	-CH2 ✓ NH (CH5)2	ន

化合物番号	R!	Y
6.	CH ₅	CH2
7.	С H 3 С = N H	CH ₂
8.	C ₂ H ₅	CH2
9.	-{ N }-сн2осн3	CH ₂
1 0.	H	CH ₂
1 1,	-CH2-NH N P CH3	C H 2

特開昭63-54322(4)

化合物番号	R I	. ч
1 2	—СН 2 ── NН N	CH ₂
1 3.	C H 2 N H N C H 2 C = C H C H 5	CH ₂
1 4.	-CH2-NH N-P CH3	CH2
1 5.	CH ₃ H	CH ₂
1 6.	CH3 H	CH ₂

化合物番号	R I	Y
1 7.	CH3 H CH3	CH ₂
1 8.	-CH2-\N\N\	CH ₂
1 9.	CH ₅ I -CH - S	CH2
2 0.	CH3 I N-C=NH	CH ₃ CH ₃
2 1.	Д ин	CH ₃ CH ₃
2 2	CH2OCH3	сн ₃ н

化合物番号	R 1	Y
2 3.	CH 5	CH3 H
2 4.	СН 5 -(3) и - c = и н	CH3 H
2 5.	-(s) NH	CH ₃ H
2 6.	ин (s) и -с -(о)	CH2
2 7.	СН ₃ (S) и—с=ин	CH ₃ H
2 8.	СН 5 и — С=ин Соин 2	CH ₂

化合物番号	RI	Y
2 9.	- CH2Cℓ H	CH ₂
3 Q.	-(S) N-C=NH 1 n-C 3H7	CH ₂
3 î.	-CH2 ✓ NH N(✓)2	CH ₂
3 2	-CH ₂ -NH N F CH ₅	CH ₃ H
3 3.	-с н ₂ —— NН	CH ₅ H
3 4.	-CH ₂ -NH N F I CH ₃	CH ₃ H

特開昭63-54322(5)

化合物番号	R1	Y
3 5.	-c H 2 ≪ N (✓) 2	CH ₅ H
3 6.	-С H 2 C H 3	s
3 7.	-CH2CH2F	s
3 8.	н	s
3 9.	-CH ₂ CN	8
4 0.	-CHCN I CH ₃	6
4 L	CHCONH ₂ I CH ₃	s
4 2	-CH2CH2NH2	ន
4 3.	—СНСН2СИ СН3	CH ₂

化合物督号	R I	Y
4 4.	-CHCH2CN CH3	s ·
4 5.	-CH2CH2CN	CH2
4 6.	—СНСИ СН ₅	CH ₂
4 7.	CONH ₂	CH ₂
4 8.	CONH ₂	CH 3 H
4 9.	-(R) N H	CH ₅ H
5 0.	NH -CH ₂ -C-N NH	CH ₃ H

化合物番号	R t	Y
5 1.	ин -сн₂-с-и ин о	CH ₂
5 2	NH DCH2-C-N NH	CH2
5 3.	-CH2-C-N NH	CH3
5 4.	NH U H OCONH2	CH ₂
5 5.	H -CH2-C-N H OCONH2	СН3
5 6.	N H -C H 2 -C -N -N -O H	CH ₂

化合物番号	R1	Y
5 1.	N H —C H 2—C—N—N—O H	CH 5
5 8.	NH CH3 —CH2—C—N CH3 OCONH2	CH ₂
5 9.	NH CH3 CH2-C-N OCONH2	У. н сн.
6 O.	ин -сн₂-с-и и-сн₃ 0	CH ₂
8 1.	-CH ₂ -C-N N-CH ₅	CH3
6 2	NH □	CH ₂

特開昭63-54322(6)

化含物番号	R I	Y
6 3.	N H 1 -C H 2-C-N S 0	CH3
6 4.	-CH2-C-N S 0	CH 2
6 5.	-CH2-C-N S 0	CH2
6 6.	CONH ₂ N C NH C C H ₃	CH 2
6 T.	CONH2 N-C NH I CH5	CH ₅
6 8.	CONH ₂ C=NH CH ₃	OCH ²

		
化合物番号	R1	¥ .
6 9.	CONHCHS CONHCHS CONHCHS	СН2
7 Q.	CONEOCH 5 CONEOCH 5 I CH 3	CH2
7 1.	CH ₅	CH2
12	CH 3	CH3.
7 3.	CH ₂ O CH ₅	CH ₂

化合物番号	R1	Y Y
7 4.	CH2OCH3	CH 5
7 5.	CH 5 . I -	CH2
7 6.	— N — C Н= N H	CH ₂
7 7.	- € N -C H 5	CH ₂
7 8.	— м — с=ин с н²	CH ₂
7 9.	N-соси _з	CH2

化合物番号	i Bi	·Y
80	CONH ₂	СН ₂
81		CH² H
82	N-CH=NH CONH ₂	CH ₂
83	Я	Сн²
84	CONH ₂	CH ²
85	,	CH ²

化合物番号	R¹	Y
86	CH ₂ CONH ₂	CH ₂
87	<i>t</i> r	∑ _в
. 88	CH ₂ CONHCH ₅	CH ₂
89	,	CB3 B
. 90	CH ₂ CONH ₂	CH ₂
91	8	CH ²

化合物番号	R¹	Y
92	CH ₃ N-C=NH CH ₂ CONHCH ₃	CH ₂
93	ø	СН ₃
94 .	-СH ₂ CH ₂ N [⊕] СH ₅	СН ₂ —
95	-CH ₂ N⊕ CH ₅	CH ₂
96	-CH ₂ NH ₂	s

本 発明の アミノ酸 錺導体は、 次式で 裂わされる。

式中,

Rはアシル基、アルコキシカルボニル基または アラルキルオキシカルボニル基を示す。

▼は置誤分を有していてもよいアルキレン基を示す。

但し、前記一股式(J)において、

(式中、ロ は 3 または 4 の 整数を示す。 P' および R"は同一または 異なつて 水素原子、 アシル番 または アルコキシカル ポニル基を示す。)を有 する アミノ 敵 筋 導体、 式

(式中、n² は 0 または 1 の登数を示す。 R‴ は 水素原子、アセチルまたはペンソイルを示す。 を有するアミノ改勝導体、Ν ーベンソイルパリ ンおよび N ーベンソイルーβ ー アラニンを除く。

前記一般式(1)において、

Rがアンル基を示す場合、

例えばアセチル、ブロピオニル、ロープチリル、イソプチリル、パレリル、イソパレリル、ピパロイル、ヘキサノイル、ヘプタノイル、オクタノイル、ノナノイル、デカノイルのような 炭素数1万至18個、好ましくは5万至8個、 を有する脂肪族的和アシル番;

例えばアクリロイル、メタクリロイル、クロトノイル、プロピオロイルのような炭素数 3 乃至 8 個、好ましくは 3 乃至 4 個、を有する脂肪
読不退和アシル茜;

例えばペンソイル、4ートルオイル、3ート ル オイル、 2 ートルオイル、 4 ーローブチルベ ン ゾイル、 4 ーヒドロキシベンゾイル、 3 ーヒ ドロキシベンゾイル、2 -ヒドロキシベンゾイ ル、 4 -メトキシベンゾイル、 3 -メトキシベ ン ゾイル、 2 ーメトキシペンゾイル、 4 ーロー プトキシペンゾイル、4ーアミノペンゾイル。 3 ーアミノベンゾイル、2 ーアミノベンゾイル、 3 ースルホペンソイル、 4 ークロルペンゾイル、 3 ーフルオロペンソイル、2 ープロムペンソイ ル、ナフトイル、3ーヒドロキシー2ーナフト イル、1ーヒドロキシー2ーナフトイルのよう なアリール部分が同一または異なつて C1-4ア ルキル、ヒドロキシ、C1-4 アルコキシ、アミ ノ、スルホ、ハロゲンを置換分として1乃至5 個。好ましくは1乃至3個、有していてもよく。 アリール部分が炭素数 8 乃至 1 4 個、好ましく は6乃至10個、を有する芳香族アンル基; 例えばシクロプロペンカルポニル、シクロブ

アルコキシ、アミノ、スルホ、ハロゲンを健換分として1万至5個、好ましくは1万至3個、有していてもよく、アルキレン部分がフェニル、C5-6シクロアルキルで健設されていてもよく、そしてアリール部分が炭素数6万至14個、好ましくは6万至10個、を有し、アルキレン部分が炭素数1万至4個を有する芳香脂肪族アシル 善;

タンカルポニル、シクロペンタンカルポニル、

例えばニコチニル、 2 ーチオフエンカルボニル、 2 ーフロイル、 2 ーピラチンカルボニル、 2 ーピッチンカルボニル、 2 ーピペリジンカルボニル、 1 ーメチルニコチニルのような環内に 同一または異なつて窒素原子、 硫黄原子、 酸子を 1 乃至 3 個有し、 そして 同一または異なって C1ー4 アルキル、 ヒドロキンを置換分と して 1 乃至 3 個有していてもよい 塩和または不 遠 和の 5 乃至 8 負環からなる 複葉環アシル 茜; を あげることができる。

Rがアルコキシカルポニル基を示す場合、例えばメトキシカルポニル、エトキシカルポニル、

シクロヘキサンカルボニル、1 ーメチルー1 ーシクロヘキサンカルボニル、1 ーフエニルー ーシクロプロパンカルボニル、1 ーフエニルー ー・シクロペンタンカルボニルのようなシクロ アルカン部分が C1 ー4 アルキル、フエニルを 置 決分として 有していてもよ 、シクロアルカン部分が炭素数 3 乃至 8 個、好ましくは 3 乃至 8 個、を有する脂環式アンル基;

例えばフェニルアセチル、(2-フェニルー 2-メチル)アセチル、(22-ジフェニル)アセチル、(22-ジフェニル)アセチル、 チル、(2-フェニルー2-ンクロベンチル) アセチル、3-フェニルブロピオニル、4-フェニルブチリル、4-トリルアセチル、4-アニールアセチル、4-アミノフェニルアセチル、4-アミノフェニルアセチル、1-クロロコエースルホフェニルアセチル、1-クロロコエニルアセチルのようなアリール部分が同一また は異なつて C1-4 アルキル、ヒドロキン、C1-4

ローブロポキシカルボニル、インブロポキシカ レボニル、ローブトキシカルボニル、ベンチル オキシカルボニルのような全体として炭素数 2 乃至1個を有する基をあげることができる。

Rは好適には、炭素数 5 乃至 8 個を有する脂肪 疎起和アシル基;アリール部分が同一または 共なつて C1 - 4 アルキル、 C1 - 4 アルコキシを

麗 換分として 1 乃至 3 個有 していてもよく。 ア リール部分が炭累数 6 乃至 1 0 個を有する芳香 族アシル基;シクロアルカン部分が炭素数3万 . 至 6 個を有する脂環式アシル基;アリール部分 が同一または異なつて C1-4 アルキル、C1-4 アルコキシを置換分として1万至3個有してい てもよく、アリール部分が炭素数6万至10個 を有し、アルキレン部分が炭素改1乃至4個を 有する芳香脂肪族アシル基;環内に窒素原子、 研 黄原子または 取 索原子を 1 個 有 する 飽和 また は不飽和の5乃至6員環からなる被累環アシル 基;全体として炭素数2乃至1個を有するアル コキシカルボニル基;アリール部分が同一また は 異なつて C1-4 アルキル、 C1-4 アルコキシ を 置換分として1万至3個有していてもよく。 ア ラルキル部分が炭素数 1 乃至 9 個を有するア ラルキルオキシカルポニル基をあげることがで きる。

Rは最適には、アリール部分が Ci_4 アルキルを位換分として 1 値有していてもよく、アリ

ベンゾイルグリシルグリシルグリシンのような オリゴベブチド化合物も含まれる。

前記一般式(1)において、

Xがアルキレン基を示す場合、例えばメチレ ン、 エチリデン、エチレン、 プロピリデン、1 ーメチルエチリデン、1ーメチルエチレン、ト リメチレン、プチリデン、 2 ーメチルブロビリ デン、1-メチルプロピリデン、1.2-ジメチ ルエチレン、1ーエチルエチレン、1ーメチル トリメチレン、 2 ーメチルトリメチレン、テト ラメチレン、ペンチリデン、3 ーメチルプチリ デン、2-メチルプチリデン、22-ジメチル プロピリデン、1 ーエチル プロピリデン、 1, 2 ージメチルプロビリデン、1ープロビルエチレ ン、1-(1-メチルエチル)エチレン、1-エチルー2ーメチルエチレン、1ーエチルトリ メチレン、2 ーエチルトリメチレン、1, 3 ージ メチルトリメチレン、1ーメチルテトラメチレ ン、2-メチルテトラメチレン、ペンタメチレ ン、ヘキシリデン、4ーメチルペンチリデン、

ール部分が炭素数 6 乃至1 0 個を有する芳香族 アシル基;シクロアルカン部分が炭素数 3 乃至 6 個を有する脂環式アシル基; アリール部分が フェニルであり、アルキレン部分が炭素数 1 乃 至 4 個を有する芳香脂肪族アシル基; 全体として 炭素数 4 乃至 6 個を有するアルコキシカルポ ニル基; アラルキル部分が炭素数 1 乃至 9 個を 有するアラルキルオキシカルポニル基をあげる ことができる。

なお、Rがアンル基を示す場合において、紋アンル基の意義には以下に述べるものも含まれる。

即ち、前述のアンル、アルコキシカルボニル、アラルキルオキシカルボニルがアミノ酸残基と結合して基中に酸アミド結合を有するアンル基、例えばNーベンゾイルグリシル、Nーベンゾイルグリシルグリシルのようなアシル基、を含むものである。

従つて、前記一般式(I)を有する化合物には、 例えばNーペンゾイルグリシルグリシル、Nー

3 ーメチルペンチリデン、2 ーメチルペンチリ デン、1-メチルペンチリデン、2-エチルプ チリデン、1ーエチルプチリデン、13ージメ チルプチリテン、1、2 ージメチルプチリデン、 3, 3 ージメチルプチリテン、23 ージメチルブ チリデン、1ープチルエチレン、1ーメチルー 2 ープロピルエチレン、1,2 ージエチルエチレ ン、1-メチルー1-プロピルエチレン、2-プロピルトリメチレン、1-エチルー3-メチ ルトリメチレン、1-エチルテトラメチレン、 2 ーエチルテトラメチレン、1, 3 ージメチルテ トラメチレン、1ーメチルペンタメチレン、2 ーメチルペンタメチレン、3ーメチルペンタメ チレン、ヘキサメチレン、ヘプチリデン、5-メチルヘキシリデン、4ーメチルヘキシリデン、 3 ーメチルヘキシリデン、1 ーメチルヘキシリ デン、3ーエチルペンチリデン、1ーエチルペ ンチリデン、 4.4 ージメチルペンチリデン、 2. 4 ージメチルペンチリデン、 1, 2 ージメチルペ ンチリテン、1ープロピルプチリテン、2ーエ

チ ルー1 ーメチルブチリデン、1 ーエチルー 2 ーメチルプチリテン、1, 2.2 ートリメチルプチ リデン、123ートリメチルプチリデン、1-ペンチルエチレン、1ープチルー2ーメチルエ チレン、1-エチルー2-プロピルエチレン、 1 ープチルー1 ーメチルエチレン、1ーエチル ーーープロピルエチレン、1ープチルトリメチ レン、 2 ープチルトリメチレン、 1, 3 ージエチ ルトリメチレン、1 ーメチルー3 ープロピルト リメチレン、1ープロピルテトラメチレン、2 ープロピルテトラメチレン、1-エチルー4-メチルテトラメチレン、 3 ーエチルー1 ーメチ ルテトラメチレン、1-エチルペンタメチレン、 3 ーエチルペンタメチレン、 1, 3 ージメチルベ ンタメチレン、1ーメチルヘキサメチレン、3 ーメチルヘキサメチレン、ヘプタメチレン、オ クチリデン、 6 ーメチルヘブチリテン、 4 ーメ チルヘブチリテン、2ーメチルヘブチリデン、 1 ーメチルヘブチリテン、4 ーエチルヘキシリ デン、3 ーエチルヘキシリデン、2 ーエチルヘ

メチレン、1 ーメチルー4 ープロピルテトラメ チレン、1 ープロピルペンタメチレン、3 ープ ロピルペンタメチレン、2 ーエチルー4 ーメチ ルペンタメテレン、1 ーエチルへキサメチレン、3 ーエチルへキサメチレン、1、3 ージメチルへ キサメチレン、1 ーメチルへブタメチレン、4 ーメチルへブタメチレン、オクタメチレンのような炭素数1 乃至8 個、好ましくは1 乃至5 個、 のアルキレン基をあげることができる。

上記アルキレン基は同一または異なつて1乃至4個、好ましくは1乃至2個、の健換分を有していてもよく、これらの健換分としては例えば

① ヒドロキン基;メトキシ、エトキシのような C1-4 アルキル 値換 ヒドロキン基;フェノキシ、4 ーヒドロキシフェノキシ、4 ーナンスエノキシ、4 ーメトキシフェノキシのような C6-14 アリール 値換 ヒドロキン 蓋(アリール部は同一または異なつて1 乃至5 個、好ましくは1 乃至3 個、の

キシリデン、1-エチルヘキシリデン、3,5-ジメチルヘキシリデン、 4.5 ージメチルヘキシ リデン、24ージメチルヘキシリデン、15-ジメチルヘキシリデン、14ージメチルヘキシ リ テン、 2 - プロピルペンチリテン、1 - ブロ ピルペンチリデン、 2 ーエチルー 4 ーメチルベ ンチリデン、3 ーエチルー2 ーメチルペンチリ デン、3-エチルー1-メチルペンチリデン、 1 -エチルー3 -メチルペンチリデン、3 -メ チルートープロピルプチリデン、2 ーメチルー 1 ープロピルプチリデン、1 ーエチルー23 ー ジメチルプチリデン、1,2 - ジエチルプチリデ ン、1-ヘキシルエチレン、1-メチル・2-ペンチルエチレン、1ープチルー2ーエチルエ チレン、12ージブロピルエチレン、1ーペン チルトリメチレン、 2 ーペンチルトリメチレン、 1 ープチルー3 ーメチルトリメチレン、1 ープ チルー2 ーメチルトリメチレン、1 ーエチルー 3 ープロピルトリメチレン、1,2 ージメチルー 3 ープロピルトリメチレン、1 ープチルテトラ

C1-4 アルキル、ヒドロキシ、アミノ、C1-4 アルコキンで 値換されていてもよい);ベンシルオキシ、4 ーメチルベンジルオキシ、4 ー アミノベンジルオキシ、4 ー アミノベンジルオキシ、4 ー アンジルオキシ のような C7-9 アラルキル 置接 ヒドロキシ を の C1-4 アルコキシ で 配換されていてもよい);

② メルカブト莶;メチルチオ、エチルチオのような C1-4 アルキル 歴換メルカプト葢;フキールチオ、4-ヒドロキンフエニルチオ、4-ヒドロキンフエニルチオ、4-アミノフエニルチオ、リール 世換メルカブト葢(アリール部は同一または異なつて1 乃至5個、好ま中心に10万至3個の C1-4 アルキル、ヒドロキン、アミノ、C1-4 アルコキンでは突されていてもよい);ベンジルチオ、4-メチルベンジルチオ、4-メチルベンジルチオ、4-メチルベンジルチオ、4-メチルベンジルチオ、4-メチルベンジルチカ

オ、 4 ーヒドロキンベンジルチオ、 4 ーアミノベンジルチオ、 4 ーメトキンベンジルチオのような Cr ー9 アラルキル登換メルカブト 芸個、 ケミしくは 1 乃至 3 個、の Clー4 アルキル、 ヒドロキン、 アミノ、 Clー4 アルコキシで 投換されていてもよい); カルボキンメチルチオのようなカルボキシー Clー4 アルキル健換メルカブト 芸;

- すミノ基;メチルアミノ、シメチルアミノのようなモノまたはジーC1-4 アルキル置換アミノを;フエニルアミノ、4ートリルアミノ、4ーアミノ、4ーアミノ、カーアミノ、4ーアミノ、4ーアミノ、4ーアニールではジーC6-14 アリールのは、カモリールのはは1万至3個、のて1万至5個、好ましくは1万至3個、のて1-4 アルキル、ヒドロキシ、アミノ、C1-4 アルコキンで耐換されていてもよい);ペンシルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジルアミノ、4ーメチルペンジューロー
- ① スルホ茜(-S-OH); 。 0
- ③ メチルスルフイニル、エチルスルフイニル のような C1-4 アルキルスルフイニル 甚;
- ③ メチルスルホニル、エチルスルホニルのようなC1-4 アルキルスルホニル塞;
- (9) ピロリル、イミダンリル、ピラギリル、ピリジル、ピラジニル、ピリミジニル、ピリオジニル、インドリンニル、インドリル、インダンリルのような設案環盖;
- な どをあげることができる。 ×は好適には、

炭素数 1 乃至 5 個を有するアルキレン基であり、数アルキレン基は同一または異なつて 1 乃至 2 個の健康分を有していてもよく、これらの健康分としては、ヒドロキシ蓋; C1-4 アルキルは 換ヒドロキシ番; C4-14 アリール 健康 ヒドロキシ番; C4-14 アリール 健康 と アリール部は同一または異なつて 1 乃至 3 ぬの C1-4 アルキル、ヒドロキシ、アミノ、

- フェニル、4ートリル、4ーヒドロキシフェニル、4ーアミノフェニル、4ーメトキシフェニルのような C6-14 アリール基(アリール部は同一または異なつて1 乃至5個、好ましくは1 乃至3 個、のC1-4 アルコキンで健操されていてもよい);
- ⑤ カルボキシル番;
- ⑥ アミジノ基(-NH-C-NH2);8NH

C1-4 アルコキシで産換されていてもよい); C7-9 アラルキル 置換ヒドロキシ盔(アリール 部 は同一または異なつて 1 乃至 3 個の C1-4 ア ルキル、ヒドロキシ、アミノ、 C1-4 アルコキ シで健模されていてもよい);メルカプト基; C1-4 アルキル 歴換 メルカプト 基; C6-14 アリ ール屋換メルカプト基(アリール部は同一また は 異なつて 1 乃至 3 個の C₁₋₄ アルキル、ヒド ロ キシ、アミノ、 C1-4 アルコキシで罹災され ていてもよい);C1-9 アラルキル健袋メルカプ ト基(アリール部は同一または異なつて1乃至 3 個の C1-4 アルキル、ヒドロキシ、アミノ、 C:-4 アルコキシで歴袂されていてもよい); カルポキシーC1-4 アルキル監換メルカプト基; アミノ岳;モノまたはジーC1-4 アルキル 歴換ア ミノ基;モノまたはジー C6-14 アリール 位換ア ミノ基(アリール部は同一または異なつて1乃 至 3 個の C1-4 アルキル、ヒドロキシ、アミノ、 C1-4 アルコキシで選択されていてもよい); モノまたはジーC1-9 アラルキル 放災アミノ活

(アリール部は同一または異なつて 1 乃 至 3 個 の C1-4 アルキル、ヒドロキシ、アミノ、 C1-4 アルコキシで魔検されていてもよい);前述の R と同意装の基でモノまたはジー 置換されたアミノ 基; C4-14 アリール部(アリール部は同一または異なつて 1 乃 至 3 個の C1-4 アルコキシ、ヒドロキシ、アミノ、 C1-4 アルコキシで産換されていてもよい);カルボキシル基;被素環 基をあげることができる。

Xは遊遊には、

炭素数 1 乃至 5 個を有するアルキレン基であり、該アルキレン基は同一または異なつで 1 乃至 2 個の健換分を有していてもよく、これらの健換分としては、ヒドロキン基; C1-4 アルキ 世換ヒドロキン基; メルカブト基; C1-4 アルキル 世換メルカブト 基; アミノ基; 前述の R と 同意 鉄の 基 でモノ または ジー C1-4 アルキル (アリール部分は同一または異なつて 1 乃至 3 個の C1-4 アルキル、

メ チオニン、エチオニン、 S ーカルポキシメチ ル システイン、S - ペンジルシステイン、メチ オニンスルホキシド、エチオニンスルホキシド、 メチオニンスルホン、システイン欧、セリン、 0 -メチルセリン、トレオニン、0 -メチルト レオニン、ホモセリン・エトキシニン、 3 ーメ. トキシバリン、 3 ーフエニルセリン、 3 ーメチ ルフエニルアラニン、ヒスチジン、トリプトフ ・アン、2ーメチルアラニン、2ーメチルセリン、 2 -ヒドロキシイソロイシン、2 -メチルメチ オニン、2 -エチルフエニルグリシン、3 - ア ミノブタン酸、3一アミノー1ーメチルパレリ アン欧、3 -アミノー3 -フエニルプロピオン 改。 3 一アミノー2 一ヒドロキシブロピオン散。 4 一アミノー3 一ヒドロキシブタン酸の餅導体 をあげることができる。

更に最適には、

グ リシン、 A ーアラニン、 4 ーアミノブタン酸、 5 ーアミノバレリアン酸、 B ーアミノヘキサン 取 、 B ーアミノオクタン酸、アラニン、ノルバ ヒ ド ロ キ シ 、 ア ミ ノ 、 C1 ー 4 アルコ キ シ で 健 抉 さ れてい て も よい) ; カル ボ キ シル 基 ; 彼 案 環 基 を あ げ る こ と が で き る 。

前記一般式(I)を有するアミノ設誘導体において、好適には、

リン、パリン、ロイシン、イソロイシン、ノルロイシン、フェニルグリシン、フェニルアラニン、オルニチン、リジン、N^dージメチルオルニチン、メチオニン、エチオニン、ローメチルトレオニン、エトキシニン、3ーメトキンバリン、3ーフェニルセリン、3ーメチルフェニルアラニン、ヒスチジン、2ーメチルアラニン、2ーメチルセリン、2ーエチルフェニルグリシン、3ーアミノフタン酸、3ーアミノー4ーメテルパレリアン酸、3ーアミノー4ーメテルパレリアン酸、3ーアミノー4ーメテルパレリアン酸。3ーアミノーカーステルパレリアン酸、3ーアミノーカーステルプロピオン酸の誘導体をあげることができる。更に特に最適には、

β - T ラニン、4 - T ミノブタン酸、5 - T ミ ノ バレリアン酸、6 - T ミノヘキサン酸、7 ラ ニン、パリン、ロイシン、ノルロイシン、フエ ニ ルグリシン、フエニルアラニン、メチオニン、 ヒスチジンの勝導体をあげることができる。

また、前記一般式(1)を有するアミノ酸勝導体が ジベブチド型、トリベブチド型のようなオリ

特開昭63-54322(13)

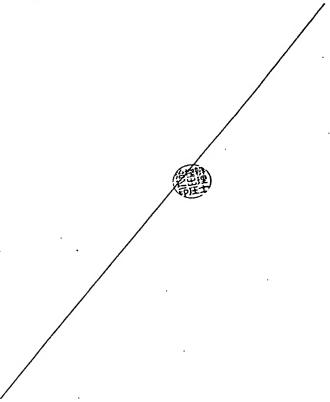
ゴベプチド化合物である場合、これらは好まし くはβーアラニン、1ーアミノブタン数、5-アミノパレリアン設、6一アミノヘキサン設、 ア ラニン、パリン、ロイシン、ノルロイシン、 フェニルグリシン、フェニルアラニン、メチォ ニン、ヒスチジンからなるアミノ酸を適宜組合 せた化合物(例えばロイシルグリシン、グリシ ルーターアラニン、グリシルアラニン、バリル ア ラニン、ロインルアラニン、グリシルバリン、 アラニルバリン、ロイシルバリン、パリルロイ シン、フエニルアラニルロイシン、ヒスチジル ロイシン、グリシルフエニルアラニン、アラニ ルフエニルアラニン、ロイシルフエニルアラニ ン、グリシルメチオニン、バリルメチオニン、 グリシルヒスチジン、アラニルバリルグリシン、 グリシルアラニルパリン、グリシルフエニルア ラ ニルロイシン、グリシルグリシルヒスチジン など)の誘導体をあげることができる。

本発明の前記一般式(I)を有するアミノ酸 誘導体としては、例えば次のような化合物をあげる

1. グリシン誘導体

- 1-1. N-ヘキサノイル グリシン
 - 2 N-ヘブタノイル グリシン
 - 3. N-オクタノイル グリシン
 - 4. N-ノナノイル・グリシン
 - · 5. N-デカノイル グリシン
 - 6. N-(4-トルオイル)グリシン
 - 7. N-(4ーメトキシベンゾイル) グリシン
 - 8. N-(1-ナフトイル)グリシン
 - N-(1-フェニル-1-シクロヘキ サンカルボニル)グリシン
 - N-[(22-ジフエニル) アセチル]
 グリシン
 - 11. N-[(2-フェニルー2-シクロペンチル) アセチル] グリシン
 - 12 N-n-ブトキシカルポニルグリシン
 - 13 N-オクタノイルロイシルグリシン
 - 14 N-ベンゾイルロイシルグリシン
 - 15. N-n-ブトキシカルポニルロイシル

ことができる。なお、これらの化合物にはD体、 L体、DL体等が存在するが、いずれをも使用 しうる。



グリシン

- N-オクタノイルTラニルバリルグリシン
- 17. Nーペンゾイルアラニルバリルグリシ
- N シクロヘキサンカルボニルアラニ ルバリルグリシン.
- 19. N-n-ブトキシカルボニルアラニル バリルグリシン
- 2 βーアラニン誘導体
- 2- 1. N-ヘキサノイル-β-アラニン
 - 2 Ν-ヘプタノイルーβ-アラニン
 - 3 N-オクタノイル-β-アラニン
 - 4. N-ノナノイル-β-丁ラニン
 - N (4 トルオイル) β フラニン
 - N (4 メトキシベンゾイル) β
 T ラニン
 - 7. N-(3-ヒドロキシ-2-ナフトイ ル)-β-アラニン

- N (1 7 x = ν 1 ν ρ α ^αν
 β ν カ ν ポ = ν) β T = = ν
- N [(2.2 ジフエニル) アセチル]
 β T ラニン
- 10. $N (3 7 x = \nu 7 \sigma \forall x = \nu) \beta 7 \beta = \nu$
- N (4 7 x = ν 7 f η ν) β T = 2
- 12 Ν (4 メトキシフエニルアセチル)
 β アラニン
- 13 N-t-ブトキシカルボニル-β-ア ラニン
- 14. N ーペンジルオキシカルポニルーβー アラニン
- 15. N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル)-β-アラニン
- 16. N-(1-メチルベンジルオキシカル ボニル)-β-アラニン
- N (α-メチルベンジルオキシカルボニル)-β-アラニン
- 7. N-シクロヘキサンカルボニルー 4 ー アミノブタン酸
- 8. N-(1-フェニル-1-シクロブロ パンカルボニル)-4-Tミノブタン 酸
- 9. N-(1-フェニル-1-シクロペン タンカルボニル)-4-アミノブタン 酸
- 10. · N フエニルアセチルー 4 アミノブ タン数
- N-(3-フェニルブロビオニル) 4-アミソブタン酸
- 12 N-(4ートリルアセチル)-4-ア ミノブタン酸
- 13. N-ニコチニルー 4 アミノブタン酸
- 14 N-n-ブトキシカルボニルー4-ア ミノブタン酸
- 15. Nーベンジルオキシカルボニルー 4 ー アミノブタン酸
- 16. N-(3-フエニルプロポキシカルボ

- 18 N ペンソイルグリシルーβ-丁ラニ
- 19. Ν (1 ナフトイル) グリシルーβ- アラニン
- N シクロヘキサンカルボニルグリシ ルーβ-Tラニン
- N ペンジルオキシカルボニルグリシ ル-β-Tラニン
- 3. 4ーアミノブタン酸誘導体
- 3 1. N ヘキサノイル 4 アミノブタン
 - N ーヘブタノ.イルー4ーTミノブタン
 - 3 Nーペンソイルー4ーアミノブタン酸
 - 4 N-(4-トルオイル)-4-アミノ ブタン酸
 - N-(3-メトキシベンゾイル)-4
 -アミノブタン酸
 - N シクロペンタンカルボニルー 4 Tミノブタン酸

ニル)ーイーアミノブタン酸

- 17. N-(α-メチルベンジルオキシカル
- ボニル)- 4-アミノブタン酸 18. N-(1-ナフトイル)-4-アミノブタン酸
- 5 アミノバレリアン酸 許導体
- 4- 1. N-n-ブチリル-5-アミノバレリ アン酸
 - 2 N-イソブチリルー5ーアミノバレリアンBP
 - N パレリルー 5 アミノパレリアン
 - 4. N-イソバレリルー 5 アミノバレリ マン邸
 - N ーヘキサノイルー5ーアミノパレリアン酸
 - 6. N ベンゾイルー 5 Tミノバレリア
 - 7. N-(3-トルオイル)-5-フミノ パレリアン酸
 - 8. N-(2-メトキシベンゾイル)-5 - Tミノバレリアン酸

- 9. Nーシクロベンタンカルボニルー 5 ー アミノバレリアン酸・
- 10. N-シクロヘキサンカルボニルー 5 -アミノバレリアン設
- N-(1-フェニル-1-シクロプロパンカルボニル)-5-アミノバレリアン段
- 12 N-(1-フェニル-1-シクロヘキサンカルボニル)-5-Tミノバレリアン酸
- 13. Nーフエニルアセチルー 5 ーアミノバ レリアン段
- 14. N-〔(2-フェニルー2ーメチル) アセチル〕-5-アミノバレリアン酸
- 15. N-ニコチニルー 5 ーナミノパレリナン欧
- 1 6. N (2 チオフエンカルボニル) -5 - アミノバレリアン酸
- 17. N-(2-フロイル)-5-アミノバ レリアン酸
- 4. N-イソブチリルー6-アミノヘキサン欧
- 5. N-イソパレリルー 6 Tミノヘキサン酸
- 6. N-ヘキサノイルー 6-アミノベキサン酸
- 7. N-アクリロイルー 6 アミノヘキサン酸
 - 8. N-メタクリロイルー 6 アミノヘキ サン酸
 - 9. N-クロトノイルー 6 アミノヘキサン酸
- Nープロピオロイルー 6 アミノヘキサン酸
- 11. N ベンゾイル 6 Tミノヘキサン 砂
- 12 N-(2-トルオイル)-6-Tミノ ヘキサン欧
- 13. N-(4-メトキシベンゾイル)-6 ーアミノヘキサン酸

- 18. N-イソプロポキシカルポニルー 5 -アミノバレリアン酸
- 19. Nーペンチルオキシカルボニルー5ー アミノバレリアン酸
- N ベンジルオキシカルボニル- 5 T ミノバレリアン酸
- N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル)-5-アミノバレリアン酸
- 22 N-(4-メチルペンジルオキシカル ポニル)-5-アミノバレリアン酸
- N-(4-ヒドロキシフエニルアセチル)-5-アミノバレリアン酸
- 24. N-(N'-メチルニコチニル)-5-アミノパレリアン酸
- 5. 6-アミノヘキサン酸誘導体
- 5 1. N-アセチルー6-アミノヘキサン酸
 - 2 N —— プロピオニルー 6 ー アミノヘ キサン酸
 - 3. N-n-ブチリルー 6 アミノヘキサン酸
 - 14 N-(4-Tミノベンゾイル)-6-アミノヘキサン酸
 - 15. N-(1-ナフトイル)-6-アミノ ヘキサン酸
 - N シクロブタンカルボニルー 6 アミノヘキサン酸
 - N-シクロベンタンカルボニルー 6 アミノヘキサン酸
 - 18. N シクロヘキサンカルボニルー 6 アミノヘキサン欧
 - 19. Nーフエニルアセチルー 6 ーアミノヘ キサン酸
 - N-(3-フエニルプロビオニル) 6-アミノヘキサン酸
 - N ーニコチニルー 6 ーアミノヘキサン
 - 22 N-(2-チオフェンカルボニル)-6-アミノヘキサン配
 - 23. N-メトキシカルボニルー 6 アミノ ヘキサン酸

- 24. Nーエトキシカルポニルー6ーアミノ ヘキサン段
- 25. Ν-α-ブトキシカルボニルー6-T ミノヘキサン酸
- 26. Nーベンチルオキシカルボニルー 6 ー アミノヘキサン欧
- N ベンジルオキシカルポニルー 6 ー アミノヘキサン酸
- 28. N-フェネチルオキシカルボニルー 6 ーアミノヘキサン酸
- 29. N-(3-フエニルプロポキシカルボニル)-6-アミノヘキサン設
- N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル)-6-アミノヘキサン酸
- N-(4-メチルペンジルオキシカルポニル)-6-丁ミノヘキサン酸
- 32 N-(α-メチルペンジルオキシカル ボニル)-6-アミノヘキサン酸
- 33. N-(N'-メチルニコチニル)-6Tミノヘキサン酸

8-アミノオクタン酸

- N ーペンジルオキシカルボニルー 8 ー アミノオクタン数
- 12 N-(4-ヒドロキシベンジルオキシカルボニル)-8-アミノオクタン酸
- N (N'-メチルニコチニル) 8 Tミノオクタン酸
- 14. N-(6-ヒドロキシニコチニル)-8-アミノオクタン設
- 7. ・アラニン誘導体
- 7-1. N-パレリル アラニン
 - 2 N-ヘキサノイル アラニン
 - 3. N-ペンゾイル アラニン
 - 4 N-(4ーメトキシベンゾイル) ア ラニン
 - 5. N-(1-ナフトイル) アラニン
 - 6. N-(1-フェニル-1-シクロプロ パンカルボニル) アラニン
 - 7. N-フェニルアセチル アラニン
 - 8. N-n-ブトキシカルボニル アラニ

- 34. N-(4-クロロフエニルアセチル) - B-アミノヘキサン酸
- 6. 8-アミノオクタン酸誘導体
- 6- 1. N-アセチル-8-アミノオクタン欧
 - 2 N-パレリルー8-アミノオクタン酸
 - 3 Nーペンゾイルー8ーTミノオクタン 酸
 - N-(3-ヒドロキンベンゾイル) 8-アミノオクタン酸
 - N ー (3 スルホペン.ソイル) 8 T ミノオクタン酸
 - N ーシクロプロパンカルポニルー 8 ー アミノオクタン酸
 - N-(4-アミノフエニルアセチル)
 -8-アミノオクタン酸
 - 8. ドーメトキシカルボニルー 8 ー T ミノオクタン酸
 - N n ブロボキシカルボニル 8 アミノオクタン酸
 - 10. N- イソプロポキシカルボニル -

ン

- 9. N ベンジルオキシカルボニル アラ ニン
- N (α-メチルペンジルオキシカルボニル) アラニン
- 11. N-オクタノイルグリシルアラニン
- 12 N-ベンゾイルグリシルアラニン
- 13 Nーnーブトキシカルボニルグリシル アラニン
- 14. Nーペンゾイルバリルアラニン
- 15. N-(4-トルオイル)パリルアラニ
- 16. Nーシクロベンタンカルボニルバリル アラニン
- 17. N-シクロヘキサンカルボニルバリル アラニン
- 18. Nーペンジルオキシカルボニルバリル アラニン
- 19. Nーペンゾイルロイシルアラニン
- 20. N-(4-メトキシベンゾイル)ロイ

シルアラニン

- 21. N-n-ブトキシカルボニルロイシル アラニン
- 22 Nーペンジルオキシカルボニルロイシ ルアラニン
- 23. N-(2-ブロモベンゾイル) アラニ
- 8. 2ーアミノブタン酸態導体
- 8-1. N-ピパロイルー2-アミノブタン酸
 - N ーヘキサノイルー 2 ー アミノブタン
 - 3. Nーヘプタノイルー 2 ー丁ミノブタン 放
 - 4. N-ベンゾイルー2-アミノブタン酸
 - 5. N-(4-トルオイル)-2-アミノ ブタン酸
 - N-(1-フエニルー1-シクロペンタンカルポニル)-2-丁ミノブタン
 - 7. N-[(22-ジフエニル)アセチル]
 - N (4 メトキシフェニルアセチル)
 ノルバリン
 - 10. N-(2ーピニラチンカルボニル)ノ ルバリン
 - 11. N ベンジルオキシカルボニルノルバーリン
 - 12 N-(4-メチルベンジルオキシカル ポニル) ノルバリン
- 10. パリン誘導体
- 10 1. N ---- プロピオニル バリン
 - 2. N-n-ブチリル パリン
 - 3 N-イソブチリル バリン
 - 4. Nーパレリル バリン
 - 5. N-アクリロイル バリン
 - 6. Nーメタクリロイル バリン
 - 7. N-クロトノイル パリン
 - 8. ドープロピオロイル パリン
 - 9. N-(2-メトキシベンソイル)バリン
 - 10 N-(4-n-ブトキシベンソイル)

- 2 アミノブタン酸
- 8. N-エトキシカルボニルー2ーTミノブタン酸
- N ーペンジルオキシカルボニルー 2 ー アミノブタン酸
- 1Q·N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル)-2-アミノブタン酸
- 9. ノルパリン誘導体
- 9-1. N-バレリルノルバリン
 - 2 N-デカノイルノルバリン.
 - 3 Nーペンゾイルノルバリン
 - 4. N-(3~トルオイル)ノルバリン
 - 5. N-(3-スルホペンソイル)ノルバリン
 - N シクロヘキサンカルボニルノルバリン
 - 7. N-(1-フエニル-1-シクロヘキ サンカルボニル)ノルバリン
 - 8 Nー[(2ーフエニルー2ーエチル) アセチル]ノルバリン
 - バリン
 - N シクロペンタンカルボニル バリン
 - 12 N シクロヘキサンカルボニル バリ
 - 13. N (1 フェニル-1 シクロベンタンカルボニル)バリン
 - 14 N-フェニルアセチル パリン
 - 15. N-ニコチニル パリン
 - 16 N-(2-ピベリジンカルボニル) バ リン
 - 17. N-エトキシカルボニル パリン
 - 18. N-イソプロポキシカルボニル バリン
 - 19. Nーセーブトキシカルポニル パリン
 - 20 N ペンチルオキシカルボニル バリン
 - 21. N ペンジルオキシカルボニル パリ
 - 22 N-(4-トリルアセチル)パリン

特開昭63-54322 (18)

- 23 N ベンソイルグリシルバリン
- 24 N-(4-トルオイル) グリシルバリン
- 25. N-(1-ナフトイル) グリシルバリン
- 26. N シクロベンタンカルボニルクリシルバリン
- 27. N-n-ブトキシカルボニルグリシルバリン
- 28. N-オクタノイルアラニルバリン
- 29. N-ベンゾイルアラニルパリン
- 30. N-(4-トルオイル) アラニルバリン
- 31. N-(4-アミノベンゾイル)アラニ ルバリン
- 32 N-(1-ナフトイル) アラニルバリ ン
- 33 N-シクロヘキサンカルボニルアラニ ルバリン
- 34. N-フェニルアセチルアラニルパリン
 - 2 N-インパレリル ロイシン
 - 3. N-ベンゾイル ロイシン
- N (4 n プチルペンゾイル)ロイシン
- 5. N-(2-ヒトロキシベンソイル) ロ イシン
- 6. N-(3-スルホベンゾイル)ロイシン
- 7. N-シクロペンタンカルポニルロイシ ン
- 8. N-シクロヘキサンカルボニルロイシ ン
- 9. N-(1-フェニル-1-シクロプロ パンカルボニル)ロイシン
- 10. N-フエニルアセチルロイシン
- 11. N -----ニコチニル ロイシン
- 12 N-エトキシカルポニルロイシン
- 13 Nーペンジルオキシカルポニルロイシ ン
- 14 N-(4-ヒドロキシフェニルアセチ

- 35. N ベンジルオキシカルボニルアラニ ルパリン
- 36. Nーペンゾイルロイシルバリン
- 37. N ベンゾイルグリシルアラニルバリ
- 38. N-(4-トルオイル)グリシルアラ ニルバリン
- 39. N-(1ーナフトイル) グリシルアラ ニルバリン
- 40. N シクロベンタンカルボニルグリシ ルアラニルバリン
- 41. N-n-ブトキシカルボニルグリシル Tラニルバリン
- 42 N ーペンジルオキシカルボニルグリシ ルアラニルバリン
- 43. N-(N'-メチルニコチニル)パリン
- 44 N (3 フルオロベンゾイル) バリン
- 11. ロイシン誘導体
- 11-1. N-n-ブチリル ロイシン

ル)ロイシン

- 15. Nーベンゾイルバリルロイシン
- 16. Nーエトキシカルボニルバリルロイシ ン
 - 17. N ペンゾイルフエニルアラニルロイ シン
 - 18. N-フェニルアセチルフェニルアラニ ルロイシン
 - 19. N ベンジルオキシカルボニルフエニ ルアラニルロイシン
 - 20. N-ペンゾイルヒスチジルロイシン
 - 21. N-(4-トルオイル) ヒスチジルロイシン
 - 22 N (4 ヒドロキシベンゾイル) ヒスチジルロイシン
 - 23 N-(1-ナフトイル)ヒスチジルロ イシン
 - 24. Nーペンゾイルグリシルフェニルアラ ニルロイシン
 - 25 N-(4-メトキシベンソイル)クリ

シルフェニルアラニルロイシン

- 26. N-フェニルアセチルグリシルフェニ
- ル ア ラ ニ ル ロ イ シ ン 27. N-t-プトキシカルボニルロイシン
- 12 イソロイシン誘導体
- 12-1. N-パレリル イソロイシン
 - 2 N-ピパロイル イソロイシン
 - 3. N-オクタノイル イソロイシン
 - 4. N-ペンゾイル イソロイシン
 - N (3 ヒドロキシベンゾイル)イ ソロイシン
 - 6. N-シクロペンタンカルボニル イソ ロイシン
 - 7. N シクロヘキサンカルボニル イソ ロイシン
 - N (1 フェニル-1 シクロペン タンカルボニル) イソロイシン
 - 9. N-フェニルアセチル イソロイシン
 - 10. Nーメトキシカルボニル イソロイシ ン
 - 11. N-n-プロポキシカルポニル イソ

ン

- 11. N-n-プロポキシカルポニル ノルロイシン
- 12 N-t-ブトキシカルボニル ノルロ
- イシン 13. Nーベンジルオキシカルボニルノルロイシン 14. フェニルグリシン誘導体
 - 1. N-プロピオニル フェニルグリシン
 - 2 N-n-ブチリル フェニルグリシン
 - 3 N-イソブチリル フェニルグリシン
 - 4. Nーパレリル フエニルグリシン
 - 5. N-ヘキサノイル フェニルグリシン
 - 6. N-ヘブタノイル フェニルグリシン
 - 7. N-オクタノイル フエニルグリシン
 - 8. N-ノナノイル フエニルグリシン
 - 9. N-デカノイル フェニルグリシン
 - 10. N-クロトノイル フェニルグリシン
 - N (4-トルオイル)フェニルグリシン
 - N (4 ヒドロキシベンゾイル) フ エニルグリシン

ロイシン

- 12 N-イソプロポキシカルボニルイソロ イシン
- 13 N ベンジルオキシカルボニルイソロ イシン
- 13. ノルロイシン誘導体
- 13-1. N ---- プロピオニル ノルロイシン
 - 2 N-パレリル ノルロイシン
 - 3 N-ピパロイル ノルロイシン
 - 4. N-ノナノィル ノルロイシン
 - 5. N-ペンゾイル ノルロイシン
 - 6. N-(4-ヒドロキシベンゾイル) ノルロイシン
 - 7. N-シクロヘキサンカルボニル ノルロイシン
 - 8. N-(1-フェニル-1-シクロプロ シンカルボニル)ノルロイシン
 - N [(2-フェニル-2-エチル) アセチル]ノルロイシン
 - 10. N-エトキシカルボニル ノルロイシ
 - 13 N (4 メトキシベンゾイル) フェニルグリシン
 - 14. N (4 アミノベンゾイル) フェニ ルグリシン
 - 15. N (4 スルホベンゾイル) フェニルグリシン
 - 16. N-(1-ナフトイル)フエニルグリ シン
 - 17. ドーシクロプロパンカルボニル フェ ニルグリシン
 - 18. N シクロヘキサンカルボニル フェ ニルグリシン
 - 19. N-ニコチニル フェニルグリシン
 - 20. N-(2-チオフエンカルボニル) フエニルグリシン
 - 21. N-(2-フロイル)フエニルグリシン
 - 22 Nーメトキシカルボニル フェニルグ リシン
 - 23. N-エトキシカルボニル フェニルグ

リシン

- 24. N ー n ー ブトキシカルボニル フェニルグリシン
- 25. Nーペンジルオキシカルボニル フェ ニルグリシン
- 26 N (4 メトキシベンジルオキシカルボニル)フエニルグリシン
- 27. N-(4-クロルベンゾイル)フェニ ルグリシン
- 15. フェニルアラニン勝導体
- 15 1. N プロビオニルフェニルアラニン
 - 2 N-π-ブチリルフエニルアラニン
 - 3. N-イソプチリルフェニルアラニン
 - 4. Nーパレリルフェニルアラニン
 - 5. N-ヘキサノイルフェニルアラニン
 - 6. N-ヘブタノイルフェニルアラニン
 - 7. N-オクタノイルフェニルアラニン
 - 8. Nーノナノイルフエニルアラニン
 - . 9. Nーデカノイルフエニルアラニン
 - 10. N-クロトノイルフェニルアラニン

ン

- 22 NーメトキシカルボニルフエニルTラ
- 23. N-エトキシカルボニルフエニルアラ
- 24 N-n-ブトキシカルボニルフエニル アラニン
- 25. Nーペンジルオキシカルボニルフェニ ルアラニン
- 26. N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル)フエニルアラニン
- 27. N ベンゾイルグリシルフエニルアラ ニン
- 28. N-(4-ヒドロキシベンゾイル)ケ リシルフエニルアラニン
- 29. N-(1-ナフトイル)グリシルフェ ニルアラニン
- 30. N-エトキシカルポニルグリシルフェ ニルアラニン
- 31. N-ベンジルオキシカルポニルグリシ

- N (4 トルオイル) フェニルアラ
- 12 N-(4-ヒドロキシベンゾイル) フ エニルアラニン
- 13 N-(4-メトキシベンゾイル) フェ ニルアラニン
- 14! N- (4-アミノベンゾイル)フェニルアラニン
- 15. N (4 スルホペンゾイル) フェニルアラニン
- 16. N (1 ナフトイル) フェニルアラ ニン
- 17. N シクロプロパンカルボニルフエニ ルアラニン
- 18. N シクロヘキサンカルボニルフェニ ルアラニン
- 19. N-ニコチニルフェニルアラニン
- 20. N-(2-チオフエンカルボニル)フ エニルアラニン
- 21. N-(2-フロイル)フェニルアラニ

ルフェニルアラニン

- 32 N ーペンゾイルアラニルフェニルアラ
- 33. N-(4-トルオイル) アラニルフェ ニルアラニン
- 34 Nー(4ーヒドロキシベンゾイル) アラニルフエニルアラニン
- 36. N-(1-ナフトイル) アラニルフェ ニルアラニン
- 37. N ベンジルオキシカルボニルアラニ ルフエニルアラニン
- 38. Nーペンゾイルロイシルフエニルアラ ニン
 - 39. N ー (4 ーヒドロキシベンゾイル) ロイシルフエニルアラニン
 - 4C. N シクロヘキサンカルボニルロイシ ルフエニルアラニン
 - 41. Nーペンジルオキシカルボニルロイシ

ルフエニルアラニン

- 16. チロシン誘導体
- 16-1. N-ベンゾイルチロシン
 - N (3 メトキシベンゾイル)チロシン
 - 3 N-シクロヘキサンカルボニルチロシ ン
 - 4. N-ベンジルオキシカルポニルチロシ
 - 5. N-フェネチルオキシカルボニルチロシン
- 17. 0ーメチルチロシン誘導体
- 17-1. N-アセチルー O メチルチロシン
 - 2 Nープロピオロイルー 0 ーメチルチロシン
 - 3 N-ベンソイル-0-メチルチロシン
 - 4. N-(4-アミノベンゾイル)-0-メチルチロシン
 - N-(1-フエニル-1-シクロベンタンカルボニル)-0-メチルチロシ

ンカルポニル)アスパラギン酸

- 1. N ベンジルオキシカルボニルアスパ ラギン砂
- 8. N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル) アスパラギン酸
- 19. グルタミン酸誘導体
- 19 1. Nーノナノイルグルタミン酸
 - 2 N-(4-メトキシベンゾイル) グルタミン酸
 - 3. N-(1-ナフトイル)グルタミン酸 .
 - 4. N-(1-フエニル-1-シクロベン タンカルボニル)グルタミン酸
 - 5. N ベンジルオキシカルボニルグルタ
 - 6. N-ベンゾイルグルタミン酸
 - 20. 4ーカルポキシグルタミン酸誘導体
 - 20 1. N ヘブタノイル- 4 カルボキシグ ルタミン酸
 - 2 N-(4-メトキシベンゾイル)-4 ーカルボキシグルタミン酸
 - 3 N-(1-ナフトイル)-4-カルボ

ン

- N-(1-フェニル-1-シクロへキサンカルボニル)-0-メチルチロシン
- 7. Nーメトキシカルボニルー O ーメチル チロシン
- N ベンジルオキシカルボニルー 0 メチルチロシン
- 9. N-フエネチルオキシカルボニル- C -メチルチロシン
- 18. アスパラギン酸誘導体
- 18 1. N-ヘブタノイルアスパラギン欧
 - , 2 Nーデカノイルアスバラギン酸
 - N (4 ヒドロキシベンゾイル) アスパラギン酸
 - 4. N-(3-ヒドロキシ-2-ナフトイル アスパラギン酸
 - N-(1-フェニル-1-シクロベンタンカルボニル) アスパラギン酸
 - 6. N-(1-7x=ル-1-シクロヘキサ

キシグルタミン酸

- N-(1-ヒドロキシー2-ナフトイル)-4-カルボキシグルタミン酸
- N-フエニルアセチルー4 一カルボキシグルタミン酸
- 21. 3 メチルアスパラギン酸 該 導体
- 21 1. N オクタノイル- 3 メチルアスパラギン設
 - 2 N-(4-メトキシベンンイル)-3 ーメチルアスパラギン設
 - 3 N-〔(2-フェニルー2-シクロベンチル)アセチル〕-3-メチルアスパラギン器
- 22 2 アミノアジピン酸誘導体
- 22 1. N ヘキサノイル- 2 アミノアジビン酸
 - N ーペンゾイルー 2 ー Tミノアジピン 酸
 - 3 N-(4-トルオイル)-2-アミノアジピン設

- 4. N-(1-ナフトイル)-2-アミノ アンピン酸
- 5 N-(4-フェニルブチリル)-2-アミノアジピン酸
- 6. Nーフエニルアセチルー 2 ーアミノア ジピン酸
- 7. N-エトキシカルボニルー 2 アミノ アジピン酸
- 23. 2ーアミノピメリン配誘導体
- 23 1. N-パレリルー 2 アミノピメリン敵
 - 2 Nーペンゾイルー2ーアミノピメリン 酸
 - 3 N-(3-フェニルプロピオニル)-2-アミノピメリン設
 - 4. Nーメトキシカルボニルー 2 ーアミノ ピメリン酸
 - 5. N エトキシカルポニルー 2 アミノ ビメリン酸
 - N ーペンジルオキシカルボニルー 2 ー アミノピメリン数

アセチル] - 3 -ヒドロキシアスパラ ギン酸

- 26. 3 ヒドロキシグルタミン酸誘導体
- 28 1. N (1-ナフトイル) 3 ヒトロ キングルタミン酸
 - 2 N-(1-フェニルー1-シクロヘキサンカルボニル)-3-ヒドロキシグルタミン酸
 - 3 N-((22-ジフエニル)アセチル)-3-ヒドロキングルタミン酸
- 27. 23-ジアミノブロビオン酸
- 27 1. N^α- ヘキサノイル 2 3 -ジアミノブ ロピオン酸
 - N^α- (4-n-ブチルペンゾイル) 2.3-ジアミノブロピオン酸
 - N^α, N^βージベンゾイルー23ージア ミノブロピオン酸
 - N^α-(1-フエニル-1-シクロベンタンカルボニル)-23-ジアミノブロビオン酸

- 24. 2ーアミノスペリン酰誘導体
 - 24 1. N n ブチリルー 2 アミノスベリン数
 - 2 ドーペンゾイルー2ーアミノスペリン 酸
 - 3 N-(1ーナフトイル)-2-アミノ スペリン数
 - 4 N-(2-フェニル-2-シクロペンチル)-2-アミノスペリン酸
 - Nーメトキシカルボニルー2ーアミノスペリン酸
 - 6. N-n-ブロポキシカルポニルー 2 ー アミノスペリン酸
 - 25. 3 ヒドロキシアスパラギン酸 誘導体
 - 25 1. N (1-ナフトイル) 3 ヒドロ キシアスパラギン酸
 - 2 N-(1-フェニル-1-シクロヘキ サンカルボニル)-3-ヒドロキシア スパラギン酸
 - 1 N-[(2-7x=n-2-x+n)
 - 5. N^a- ((2-フェニル-2-エチル) アセチル)-23-ジアミノブロビオン段
- 28. 24-ジアミノブタン酸誘導体
- 28 1. N^α (1-ナフトイル) 2,4-ジ アミノブタン酸
 - 2 N^a, N^r-ジベンゾイルー 2.4 ージT ミノブタン酸
 - N^a (1-フェニル-1- シクロペンタンカルボニル)-2.4-シアミノブタン酸
 - 4 N^αー〔(2ーフエニルー2ーエチル) アセチル〕ー2.4ージアミノブタン酸
- 29. オルニチン影導体
- 29 1. N^{α} ペンジルオキシカルボニル オルニチン

 - 3. N^{α} , N^{δ} \mathcal{Y}^{α} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β} \mathcal{Y}^{β}

- 4. N^{α} , N^{δ} \mathcal{Y} (4 \mathcal{Y} ト + \mathcal{Y} \sim \mathcal{Y} \mathcal{Y}
- 30. リジン誘導体
- 30 1. ·N^α ベンジルオキシカルボニル リジ
 - N^a (4 メトキシベンジルオキシカルボニル)リジン
 - 3. N^{α} , $N^{\epsilon} \mathcal{Y}^{\alpha} \vee \mathcal{Y}^{\beta} \wedge \mathcal{Y}^{\beta} + \mathcal{Y}^{\beta} \wedge \mathcal{Y}^{\beta}$ $\mathcal{N}^{\beta} \vee \mathcal{Y}^{\beta}$
- 31. 5ーヒドロキシリジン誘導体
- - 2 N^{α} , N^{δ} ジベンゾイルー 5 ヒドロキシリジン

 - 4. $N^{\alpha} [(2 7 \pm 2 2 2) 2]$
 - ニチン

 - N^α シクロヘキサンカルボニルー N^δ
 ジメチルオルニチン
 - 7. $N^{\alpha} ((2 7x = \nu 2 \lambda + \nu)$ $T + F + \nu - N^{\delta} - \nu + F + \nu$

 - N^α n ブトキシカルボニルー N^δ ジメチルオルニチン
 - 10. $N^{\alpha} \langle v \rangle / N^{\alpha} + \langle v \rangle / N^{\beta}$ $- \langle v \rangle / V / N^{\alpha} + \langle v \rangle / N^{\beta}$
- 34. N⁶ ーメチルリジン訝導体
- 34 1. N^a ヘキサノイルー N^e メチルリジン
 - 2 Να-ノナノイル-Νά-メチルリジン
 - N^α-アクリロイルーN^e-メチルリジン

- ベンチル)アセチル] 5 ヒドロキ シリジン

- 32 アルギニン誘導体
- 32 1. N^a ヘプタノイルアルギニ<u>ン</u>
 - N^α (2 メトキシベンゾイル) ア ルギニン
- 33. N⁸ージメチルオルニチン韵導体
- 33 1. $N^{\alpha} \ell' / (\alpha + 1) N^{\delta} \ell' / (\beta + 1) + N^{\delta} \ell' /$
 - $2 N^{\alpha} \pi / 9 / 1 N N^{\frac{3}{2}} \mathcal{Y} \mathcal{F} \mathcal{F} \mathcal{F}$ $N = \mathcal{F} \mathcal{Y}$

 - 4 Nα ベンソイル N^δ ジメチルオル
 - 4. N^α ベンゾイル N^ε メチルリジン
 - Nα (4 n ブトキンベンソイル)
 N^ε メチルリジン
 - N^α (3 スルホペンソイル) N^ε
 -メチルリジン
 - 7. $N^{\alpha} \mathcal{V} \mathcal{O} \square \mathcal{J} \mathcal{S} \mathcal{V} \mathcal{D} \mathcal{N} \mathcal{K} = \mathcal{N} N^{\alpha} \mathcal{N} \mathcal{S} \mathcal{O}$
 - N^α シクロヘキサンカルボニルー N³
 メチルリジン
 - 9. $N^{\alpha} 7 I = N T + F N N^{\epsilon} F F$
 - 10. $N^{\alpha} n \mathcal{I} \cap \mathcal{I} + \mathcal{I}$
 - N^α イソプロポキシカルボニルー N^c
 メチルリジン
- 35. システィン誘導体
- 35 1. N-フェニルアセチルシスティン
- 36. メチオニン誘導体

特開昭63-54322 (24)

- 36-1. N-バレリルメチオニン
 - 2. N-アクリロイルメチオニン
 - 3 · Nーメタクリロイルメチオニン
 - 4. N-ペンソイルメチオニン
 - 5. N-(4-トルオイル)メチオニン
 - N-(4-メトキシベンソイル)メチオニン
 - 7. N-(4-アミノベンゾイル)メチオ
 - 8. N-シクロペンタンカルボニルメチオ ニン
 - 9. N-シクロヘキサンカルポニルメチオニシ
 - N (1-フエニル-1-シクロヘキサンカルボニル)メチオニン
 - 11. N-フエニルアセチルメチオニン
 - 12 N-((2-フエニル-2-メチル) アセチル]メチオニン
 - 13 N-メトキシカルポニルメチオニン
 - 14 N-エトキシカルポニルメチオニン
 - 4. N-(3-トデオイル)エチオニン
 - N (4 n ブチルベンゾイル) エ チオニン
 - 6. N-(4-ヒドロキシベンゾイル)エ チオニン
 - 7. N-(4-アミノベンゾイル)エチォ
 - 8. N-(3-スルホベンゾイル)エチオ ニン
 - N-(1-フェニル-1-シクロプロ パンカルボニル)エチオニン
 - 10 N-フェニルアセチルエチオニン
 - 11. N-メトキシカルボニルエチオニン
 - 12 N-エトキシカルボニルエチオニン
 - 13 N ベンジルオキシカルボニルエチオ ニン
 - 14 N-(4-メトキシベンジルオキシカ
- ルポニル)エチオニン 15. N-シクロヘ干サン刀ルボニルエケオニン 38. Sーカルポキシメチルシスティン餅導体

- 15. N n ブトキシカルボニルメチオニン
- 16. N ベンジルオキシカルボニルメチオ ニン
- N (4 メチルベンジルオキシカルボニル) メチオニン
- 18. N-ペンゾイルグリシルメチオニン
- 19. N-(4-メトキシベンゾイル)グリ シルメチオニン
- 20. N ベンジルオキシカルポニルグリシ ルメチオニン
- 21. Nーペンソイルバリルメチオニン
- 22. N シクロベンタンカルポニルバリル メチオニン
- 23 N-エトキシカルボニルバリルメチオ ニン
- 37. エチオニン誘導体
- 37-1. N-n-ブチリルエチオニン
 - 2 N-ペンゾイルエチオニン
 - 3 N-(4-トデオイル)エチオニン

シメチルシステイン

- 2 N-アクリロイルーS-カルボキシメ チルシステイン
- 3. N ベンゾイル- S カルボキシメチ ルシステイン
 - 4. N-(4-トルオイル)-S-カルボ キシメチルシステイン
 - N (4 メトキンペンゾイル) S
 カルボキンメチルシステイン
 - 6. N (4 n ブトキシベンソイル)- S カルボキシメチルシステイン
 - 7. N ーシクロヘキサンカルポニルー S ー カルポキジメチルシステイン
 - 8. N (1 フェニル 1 シクロベン タンカルボニル) - S - カルボキシメ チルシステイン
 - S. N-(α-メチルベンジルオキシカル ポニル)-S-カルポキシメチルシス テイン
- 39. S-ペンジルシステイン誘導体

- 39 1. N ベンゾイル S ベンジルシステ
 - N (4 ヒドロキシベンゾイル) S ベンジルシステイン
 - 3 N-(3-スルホベンゾイル)-S-ベンジルシステイン
 - 4. N-シクロプロバンカルボニル-S-ベンジルシスティン
 - 5. N-メトキシカルポニル-S-ベンジ ルシステイン
 - 6. N-エトキシカルボニル-S-ベンジ ルシステイン
 - N-n-プロポキシカルボニルーS-ベンジルシスティン
 - B. N-(4-ヒドロキンベンジルオキシカルボニル)-S-ベンジルシステイン
- 40. メチオニンスルホキシド誘導体
- 40 1. N (4 トルオイル) メチオニン スルホキシド

ル)システィン酸

- N-(1-フェニル-1-シクロヘキ サンカルボニル)システィン酸
- 44. セリン誘導体
- 44 1. N オクタノイルセリン
 - 2 N-ベンゾイルセリン
 - 3 N-(3-トルオイル)セリン
 - 4. N-(4-メトキシベンソイル) セリ
 - 5. N-(1-ナフトイル)セリン
 - N-(1-フエニル-1-シクロペン タンカルボニル)セリン
 - 7. N-ペンジルオキシカルボニルセリン
 - N (α-メチルペンジルオキシカルボニル)セリン
- 45. 0ーメチルセリン誘導体
- 45 1. N パレリルー 0 メチルセリン
 - 2 N-ベンゾイル-0-メチルセリン
 - 3. N-シクロヘキサンカルボニルー 0 ー メチルセリン

- 2 Nーベンチルオキシカルボニルメチオニンスルホキシド
 - 3 Nーベンジルオキシカルボニルメチオ ニンスルホキシド
- 41. エチオニンスルホキシド誘導体
- 41 1. N ベンゾイルエチオニンスルホキシド
 - 2 Nーペンジルオキシカルボニルエチオニンスルホキシド
- 42 メデニンスルホン誘導体
- 42 1. N (1-ナフトイル) メチオニンス · ルホン
 - 2 N ー シクロヘキサンカルボニルメチオ ニンスルホン
 - 3 N ベンチルオキシカルポニルメチオ ニンスルホン
- 43. システイン散誘導体
- 43-1. N-(4-トルオイル)システイン酸
 - 2 N-(1ーナフトイル)システィン酸
 - 3. N-(3-EFロキシー2-ナフトイ
 - N フェニルアセチルー 0 メチルセリン
 - N [(2 フェニルー 2 メチル)
 T セチル] 0 メチルセリン
 - N (3 フェニルプロビオニル) 0 メチルセリン
 - 7. N フエネチルオキシカルボニルー 0 — メチルセリン
- 46. トレオニン誘導体
- 46 1. N ヘ + サノイルトレオニン
 - 2 N-ノナノイルトレオニン
 - 3. Nーペンソイルトレオニン
 - N (3 ヒドロキシー 2 ナフトイル)トレオニン
 - 5. N-シクロヘキサンカルポニルトレオニン
 - N-[(22-ジフエニル) アセチル]
 トレオニン
 - 7. N-n-ブトキシカルボニルトレオニ ン

- 8. N-ベンジルオキシカルボニルトレオニン
- 9. N-(4-メトキシベンジルオキシカ ルボニル)トレオニン
- 47. 0 ーメチルトレオニン誘導体
- 47 1. N n ブチリル 0 メチルトレオ ニン
 - 2 N-(4ーメトキシベンゾイル)-0 ーメチルトレオニン
 - 1 N-(1ーナプトイル)-0-メチルトレオニン
 - 4 N-(1-フエニル-1-シクロペン タンカルボニル)-0-メチルトレオ
 - 5. N-エトキシカルボニルー O ーメチル トレオニン
 - 8. N-(3-フエニルブロボキシカルボ ニル)-0-メチルトレオニン
- 48. ホモセリン誘導体
- 48 1. N ヘブタノイルホモセリン
 - シバリン
 - 3 N-(1-ナフトイル)-3-メトキ ンパリン
 - 4. N-シクロベンタンカルボニルー 3 ー メトキシバリン
 - 5. N シクロヘキサンカルボニル- 3 -メトキシバリン
 - 6. Nーメトキシカルボニルー 3 メトキシバリン
 - 7. Nーエトキシカルボニルー3ーメトキ シバリン
- 51. 3ーフエニルセリン訝導体
- 51 1. N プロピオニル 3 フェニルセリ
 - 2 N-(4-アミノベンゾイル)-3-フエニルセリン
 - 3 N-(1-ナストイル)-3-フェニルセリン
 - 4 N-ペンゾイルー3-フエニルセリン
 - 5 N-シクロヘキサンカルポニル-3-

- 2 Nーペンゾイルホモセリン
- 3 N-(3-メトキシベンゾイル) ホモセリン
- 4 N- [(2-フェニルー2-シクロベ ンチル)アセチル〕ホモセリン
- 5. N-(4-ヒドロキシベンジルオキシカルボニル) ホモセリン
- N (4 メチルベンジルオキシカルボニル) ホモセリン
- 49. エトキシニン誘導体
- 49 1. N-ペンゾイルエトキシニン
 - N (4 n ブトキシベンソイル)
 エトキシニン
 - 3 N-シクロヘキサンカルボニルエトキ シニン
 - 4 N-メトキシカルボニルエトキシニン
- 50. 3ーメトキシバリン誘導体
- 50 1. N-イソバレリル-3-メトキシバリ
 - 2 N-(4-トルオイル)-3-メトキ
 - フエニルセリン
 - 6. N-フエニルアセチル-3-フエニル セリン
 - 7. Nーメトキシカルボニルー 3 ーフエニ ルセリン
 - N n ブトキシカルボニル 3 フエニルセリン
 - 9. N-ベンジルオキシカルボニル-3-フエニルセリン
 - N (α-メチルベンジルオキシカルポニル) 3 フェニルセリン
- 52 3ーメチルフエニルアラニン誘導体
- 52 1. · N-アセチル-3 -メチルフェニルア ラニン
 - 2 N ーヘキサノイルー3ーメチルフエニ ルアラニン
 - 3 N-ベンゾイルー3-メチルフエニル アラニン
 - 4 N-(4-Tミノベンゾイル)-3-メチルフエニルアラニン

- N-(3-スルホペンソイル)-3-メチルフエニルアラニン
- N シクロ ブタンカルボニル 3 メ チルフエニルアラニン
- N-シクロペンタンカルボニル-3-メチルフエニルアラニン
- N-フエニルアセチルー3-メチルフ エニルアラニン
- N-イソプロポキシカルポニル-3-メチルフエニルアラニン
- 1 0. N - n - ブトキシカルボニル- 3 - メ チルフエニルアラニン・
- 1 1. N-(4-アミノベンジルオキシカル ポニル)ー3ーメチルフエニルアラニ
- 5 3. ヒスチジン誘導体
- 53 1N-アセチルヒスチジン
 - 2. N-ヘキサノイルヒスチジン
 - 3 N-アクリロイルヒスチジン
 - N-メタクリロイルヒスチジン
 - N-フェニルアセチルグリシルヒスチ
 - N-エトキシカルポニルグリシルヒス 1 8. チジン
 - 1 9. Nーペンジルオキシカルポニルグリシ ルヒスチジン
 - 2 0. N-ベンゾイルグリシルグリシルヒス チジン
 - アリシル N-エトキシカルボニルグリシがヒス 2 1. チジン
 - 22 Nーペンジルオキシカルポニルグリシ
- ルクリシルヒスチジン 23. N-t-アトキシカルドニルヒスケジン トリプトファン 財導体
- 54 1. N-(4-ヒドロキシベンゾイル)ト リプトファン
 - N-ベンジルオキシカルポニルトリブ トファン
- 5 5. 2ーメチルアラニン 誘導体
- N ---- プロピオニルー 2 ーメチルア 55 - 1. ラニン

- Nーペンゾイルヒスチジン 5.
- N-(4-トルオイル)ヒスチジン
- N- (4-メトキシペンゾイル)ヒス 7. チジン
- N-(4-n-ブトキシベンソイル) 8. ヒスチジン
- Nーシクロペンタンカルポニルヒスチ ジン
- 1 0. Nーシクロヘキサンカルポニルヒスチ
- N-(1-フエニル-1-シクロペン 1 1. タンカルポニル) ヒスチジン
- N-フエニルアセチルヒスチジン 1 2.
- N-[(2-フエニルー2-シクロペ 1 3. ンチル)アセチル〕ヒスチジン
- N-(4-メトキシベンジルオキシカ 1 4. ルポニル) ヒスチジン
- N ペンゾイルグリシルヒスチジン 1 5.
- N-(4-n-ブチルペンゾイル)グ 1 6. リシルヒスチジン
- N-ベンソイルー 2 メチルアラニン
- N (3 トルオイル) 2 メチル 3.
- N-(3-メトキシベンゾイル)-2 ーメチルアラニン
- N-シクロブタンカルポニルー 2-メ チルアラニン
- N-フエニルアセチル-2-メチルア ラニン
- N フェネチルオキシカルポニル- 2 ーメチルアラニン
- 5 6. 2ーメチルセリン誘導体
- 56 1. Νーパレリルー 2 - メチルセリン
 - N-オクタノイル-2-メチルセリン
 - N ーペンゾイルー 2 ーメチルセリン
 - N-(2-トルオイル)-2-メチル セリン
 - N-(4-メトキシペンソイル)-2 ーメチルセリン
 - N-(1-ナフトイル)-2-メチル

セリン

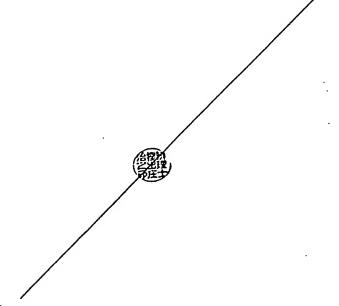
- 7. N-シクロベンタンカルポニルー2-メチルセリン
- 2 メチルセリン
- N ペンチルオキシカルボニル- 2 -メチルセリン
- 2ーヒドロキシイソロイシン影導体
- 57-1. N-パレリルー2-ヒドロキシイソロ
 - 2 N-ヘブタノイルー2 ヒドロキシィ ソロイシン
 - N ベンゾイルー 2 ーヒドロキシイソ
 - 4. N-(4-n-ブチルベンゾイル)-2 - ヒドロキシィソロイシン
 - 5. N-(3-ヒドロキシ-2-ナフトイ ル)ー2ーヒドロキシイソロイシン
 - 6. N-シクロヘキサンカルポニル-2-ヒドロキシイソロイシン
 - 4. N-エトキシカルポニルー2-エチル フェニルグリシシ
 - 5. Nーnープロポキシカルボニルー 2 エチルフエニルグリシン
- 3 ーアミノブタン酸誘導体
- 60 1. N-ヘキサノイル-3-アミノブタン
 - Nーベンゾイルー3ーアミノブタン酸
 - 3. N-(4-メトキシベンゾイル)-3 ーアミノブタン酸
 - N-(3-スルホペンゾイル)-3-アミノブタン酸
 - 5. N-(1-ナフトイル)-3-アミノ
 - 6. N-シクロブロバンカルポニル-3-アミノブタン酸
 - .7. N-[(22-ジフエニル) アセチル] - 3 - アミノブタン酸
 - N (4 フェニルブチリル) 3 -アミノブタン酸

- I. N-フェニルアセチル-2-ヒドロキ シイソロイシン
- 5 8. 2ーメチルメチオニン誘導体 .
- 8. N-〔(22-ジフエニル)アセチル〕 58-1. N-ヘキサノイルー2-メチルメチオ = >
 - 2 N-ペンゾイルー2-メチルメチオニ
 - 3 N-(4-ヒドロキシベンゾイル)-2 ーメチルメチオニン
 - N-n-プロポキシカルポニルー2-メチルメチオニン
 - 5. N-イソプロポキシカルポニルー2-メチルメチオニン
 - 5 9. 2 ーエチルフエニルグリシン誘導体
 - N-アセチルー 2 エチルフエニルグ
 - 2 N-n-ブチリル-2-エチルフエニ ルグリシン
 - 3 N-(3-スルホペンソイル)-2-エチルフエニルグリシン
 - 9. Ν-(α-メチルベンジルオキシカル ボニル)-3-アミノブタン酸
 - 61. 3-アミノー4ーメチルバレリアン欧誘導体
 - 61-1. N-バレリルー3-アミノー4-メチ ルパレリアン欧
 - N-イソパレリルー3-アミノー4-メチルバレリアン酸
 - 3 N-ヘブタノイルー3-アミノー4-メチルパレリアン酸
 - 4. N-ペンゾイル-3-アミノー4-メ チルパレリアン酸
 - 5. N-(3-トルオイル)-3-アミノ - 4 - メチルパレリアン酸
 - 6. N-(3-スルホペンゾイル)-3-アミノー4ーメチルパレリアン酸
 - N‐(1ーナフトイル)-3-ナミノ ー4ーメチルバレリアン敵
 - N ーフエニルアセチルー3ー T. シノー 4 ーメチルパレリアン酸
 - N (3 フェニルプロビオニル) -

特開昭63-54322 (29)

- 3 アミノー 4 メチルパレリアン酸
- 10 N-n-ブトキシカルボニルー3-T ミノー4-メチルパレリアン酸
- N (4-メチルベンジルオキシカルボニル) 3 Tミノー4 メチルバレリアン段
- 62. 3 アミノー 3 フェニルプロビオン欧語単本
- 62 1. N n ブチリルー 3 アミノー 3 -フエニルプロピオン酸
 - 2 Nーバレリルー3ーTミノー3ーフエニルプロピオン酸
 - 3. Nーペンゾイルー3ーアミノー3ーフェニルプロビオン酸
 - 4. N-(4-Tミノベンゾイル)-3-Tミノ-3-フエニルブロピオン酸
 - N-シクロプロパンカルボニルー3ー アミノー3ーフエニルプロピオン酸
 - N ーシクロブタンカルボニルー3ーT
 ミノー3ーフエニルブロビオン酸
 - 7. N-シクロペンタンカルボニルー3-
 - N-シクロヘキサンカルボニルー3ー アミノー2ーヒドロキシブロビオン酸
 - Nーペンジルオキシカルボニルー3ー アミノー2ーヒドロキシプロピオン酸
 - N-(3-フエニルプロボキシカルボニル)-3-Tミノー2-ヒドロキシブロビオン酸
- 64. 4-アミノー3-ヒドロキシブタン酸欝導体
- 64 1. N イソブチリル 4 Tミノー 3 -ヒドロキシフタン酸
 - 2 Nーデカノイルー4ーTミノー3ーヒ ドロキシブタン酸
 - N ーベンゾイルー 4 ー T ミノー 3 ー ヒ ドロキシブタン酸
 - 4. N-(2-トデオイル)-4-アミノ -3-ヒドロキシブタン段
 - N-(3-Tミノベンゾイル)-4-アミノ-3-ヒドロキシブタン酸
 - 8. N-(1-フエニルー1-シクロヘキ サンカルボニル)-4-アミノー3-

- アミノー3ーフエニルブロピオン設
- 8. Nーメトキシカルボニルー3ーTミノー3ーフエニルプロピオン設
- N-n-プロポキシカルボニル-3-アミノ-3-フエニルプロヒオン酸
- N-n-ブトキシカルポニルー3-ア
 10. N-n-ブトキシカルポニルー3-ア
 11. N-n-ブトキシカルポニルー3-ア
- 11. N-(4-Tミノベンジルオキシカルボニル)-3-Tミノー3-フエニルブロビオン歌
- 63. 3-アミノー2-ヒドロキシブロビオン酸
- 83 1. N パレリル- 3 アミノ 2 ヒド ロキンプロピオン酸
 - 2 Nーヘブタノイルー3ーTミノー2ー ヒドロキシブロヒオン酸
 - 3. Nーベンゾイルー3ーTミノー2ーヒ ドロキシブロビオン数
 - 4. N-(3-メトキシベンゾイル)-3 -アミノー2-ヒドロキシプロビオン な。
 - ヒドロキシブタン酸
 - 7. N-[(2-フェニル-2-メチル) アセチル]-4-アミノ-3-ヒドロ
 - 8. N-(4-メトキシベンジルオキシカルボニル)-4-アミノー3-ヒドロキシブタン設



また、前記一般式印を有するアミノ酸誘導体 は、その薬理上許容しうる塩としても使用しう る。このような塩としては例えばナトリウム。 カリウムなどのアルカリ金属塩、カルシウムな どのアルカリ土類金属塩、およびマグネシウム 塩、アルミニウム塩、鉄塩、亜鉛塩、銅塩、ニ ツケル塩およびコパルト塩などの金属塩;アン モニウム塩;グルコサミン、ガラクトサミンな どの有板アミン塩があげられる。

本発明の製剤は常法に従つて製造される。即 ち、前記一般式(1)を有するアミノ酸誘導体はそ れ自体で水に対する溶解度が低い。従つて、前 記一般式(1)を有するアミノ酸誘導体の分散液化、 水酸化ナトリウム、水酸化カリウムのような金 属化合物または医薬として使用可能なアミン誘 導体(例えばアンモニア、グルコサミン、ガラ クトサミンなどのアミノ糖)の水溶液を加えて pH 6 ~ 9 の範囲で調整して容解する。この溶液 にペネム型またはカルパペネム型抗生物質を加 えることによつて所望の製剤が得られる。本製

実 施 例 2

他のベネム型またにカルバベネム型抗生物質 および他の前記一般式(1)を有するアミノ酸 誘導 体を使用して実施例1と同様にすると表2に記 載の所望の製剤が得られた。

実験例1

実施例1で得られた穀剤を象兎(体重約3kg) に 3 al / に量(即ち、化合物番号 6 の抗生物質 150 町/日+N-ベンゾイルメチオニン 150 町 /ほ)を耳静脈より注入した。比較対象として、 実施例1においてN-ペンゾイルメチオニンを 配合しない製剤を得、これを上記と同様に参克 に注入した。1週間後に両家兔の腎臓を剖検し た結果、N-ベンゾイルメチオニンを配合しな い製剤を投与した家兎は脊癬における組織変化 が配められたが、N-ベンゾイルメチォニンを 配合した製剤を投与した家兎は脊減における組 **私変化が全く怒められなかつた。**

実験例2

他のペネム型またはカルパペネム型抗生物質

剤はさらに所望により凍結乾燥製剤としてもよ い。なお、前記一般式印を有するアミノ酸誘導 体をペネム型またはカルパペネム型抗生物質に 配合するに際して、その量は特に限定はないが 好ましくは重量比で1/10~4倍である。また、 投与方法は通常、静脈内投与が好ましい。

次に実施例および実験例をあげて本発明を更 に詳細に説明するが、本発明はこれらに限定さ れるものではない。

実施例1

Nーベンゾイルメチオニン5gを秤量し、次 いで水 80 以に分散した。この分散液に1N-水酸化ナトリウム水溶液を徐々に加えてNーベ ンゾイルメチオニンを容解した。この時の pH は 7 ~ 8 であつた。次いでこの溶液に (5R. 6S. 8R)-2-[(3S)-1- T+115 F1N ピロリジンー3ーイルチオ〕-6-(1-ヒド ロキシエチル)ー2ーカルパペネムー3ーカル ボン取(化合物番号6)59を溶解した後、全 並を100 北とした。

および他の前記一般式口を有するアミノ監影講 体を使用した製剤について、同様の実験を行な つた。結果を表えた示す。なお、前記一般式(1) を有するアミノ酸誘導体を配合しないペネム型 またはカルパペネム型抗生物質を投与した場合 はいずれも腎滅における組織変化が認められた。

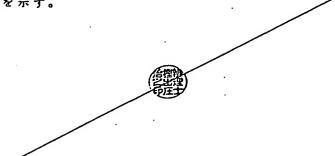
また、表2の効果の欄における各符号は

: 腎臓における組織変化が全く認められ ないまでに改善された

#: 腎臓における組織変化が殆ど認められ ない程度にまで改善された

+:腎臓における組織変化が非常に改善さ れた

を示す。



特開昭63-54322 (31)

农 2

		•		
化合物 母	配合量	アミノ配島導体	配合量	効 呆
6	150	Nーデカノイルグリシン	150	, +
•	-	Nー(1ーナフドイル)グリシン	•	#
•	-	N-((22-シフエニル)アセチル) グ リシン	•	+
•	-	N-((2ーフエニルー2ーシクロペンチル) アセチル)グリシン	•	#
•	-	Nーnープトキシカルボニルグリシン	•	+
5	150	N-オクタノイル - β-丁ラニン	150	#
•	-	Nノナノイルーダー丁ラニン	•	#+
•	•	N-(4-トルオイル)ーターアラニン	•	##
•	250	N-(4-メトキンペンゾイル)-β-Tラ ニン	250	##
	150	N-(3-ヒトロキシ-2-ナフトイル)- β-アタニン	150	##
	-	N-(3-7エニルプロピオニル)-β-丁 ラニン	•	#
-	-	N-(4-フエニルブ チ リル)-β-丁ラニン	•	#
	Ì		_	l

化合物 帝 号	配合量	アミノ 散辞事体	配合量	効 果
6	150	Nーtープトキシカルポニルーターアラニン	150	#
•	•	N-ベンジルオマシカルボニル-β-Tラニ ン	•	#
•	•	Nー(4ーメトキシベンジルオキシカルボニ ル)-βーアラニン	•	#
•	250	N-ベンソイルグリシルー βーTラニン	250	₩.
6	400	N-ベンゾイルー4ーTミノブタン弦	400	##
•	150	N-シクロペンタンカルボニルー 4ーTミノ ブタン数	150	+
•	150	N-(1-フエニルー1-シクロペンタンカ ルポニル)-4-アミノブタン設	•	+
•	•	N-ベンジルオキシカルボニルー4ーTミノ ブタン酸	•	+
6	150	Nーnーブナリルー5ー丁ミノバレリアン酸	150	+
•	• •	N-インパレリルー5-アミノバレリアン設		+
		N-ヘキサノイルー5ーアミノバレリアン飲	-	#
		Nーベングイルー5ーアミノバレリアン鼓	-	##

化合物 香 号		アミノ飲誘導体	配合量	効 果
8	150	N- nーブチリルー8ーアミノヘキサン数	150	#
	-	Nーベンソイルー6ーアミノヘキサン酸	•	#
•	-	N-(4-アミノベンゾイル)ー6ーアミノ ヘキサン数	•	+
•	250	N-シクロヘキサンカルボニルー6ーTミノ ヘキサン数	250	#
-	150	N-(N'-メチハニコチニル)-6-アミ ノヘキサン数	150	!#
6	150	Nーバレリルー8ーアミノオクタン役	150	#
	-	N-ベンノイル-8-ナミノオクタン設	•	##
•		N・ンジルオキシカルボニルー8ーアミノ・ オクタン製	•	#
6	150	N-ヘキサノイルアラニン	150	+
-	-	N-ベンソイルTラニン	•	##
	-	N-(1-ナフトイル)アラニン	•	##
	-	Nーベングイルグリンルアラニン	•	#
•	•	Nーンジルオキシカルポニル・リルブラニ ン	•	#

化合物 番 号	配合量	アミノ旅跡導体	配合量	効 果
6	150	Nーヘキサノイルー2ーアミノフタン賞	150	+
-		Nーベンゾイルー 2ーTミノブタン飲	•	##
•	•	N-エトキシカルボニル-2-Tミノブタン 設	-	#
	•	Nー(4ーメトキシベンジルオキシカルボニ ル)-2-アミノブタン図	•	+.
8	150	Nーンソイルノルリン	150	***
• .		N-(3-スルポペンソイル)ノルベリン	•	+
6	150	Nペレリテルペリン	150	##
-	250	Nーtーフトキシカルボニルドリン	250	#
-	150	N-(4-トルオイル)グリシル・リン	150	+
	,	N-(4-トルオイル) アラニル・リン		+
•	•	N-(4-アミノベンソイル)アラニルベリ ン	•	+
-	*	Nーシクロヘキサンカルドニルブラニル・リン	•	+
-	•	Nーフエニルアセチルアラニルベリン	•	#

特開昭63-54322(32)

化合物 音	配合量	アミノ 散辞選体	配合量	効果
6	150	N <i>ー</i> ベン <i>シルオキンカルポニル</i> ブラニル・リ ン	150	#
6	150	Nーベングイルロイシン	150	
-	,	N-(3-スルオペンソイル)ロイシン	•	+
		Nーシクロペンタンカルポニルロイシン	•	+
-		N-シクロヘキサンカルポニルロイシン	•	. +
•	•	Nーンソイルグリシルフエニルブラニルロ イシン	•	##
8	150	Nパレリルイソロイシン	150	#
•	•	N-ベンゾ1ルイソロイシン	•	#
8	150	Nプロビオニルノルロイシン	150	#
-	•	N-バレリルノルロインン	•	#
	-	N-シンイルノルロイシン	-	##
-		N-t-フトキシカルボニルノルロイシン	•	+

化合物 春 号	配合量	プミノ酸誘導体	配合量	効果
8	150	N-1ソプチリルフエニルグリシン	150	+
•		N-ヘキサノイルフエニルグリシン	-	#
•	•	Nークロトノイルフエニルグリシン	•	#+.
•	•	Nー(4ーヒドロキンペンゾイル)フエニル グリシン	-	#
•		N-(4-メトキシベンゾイル)フエニルグ リシン	•	#
•	•	Nーシクロプロパンカルボニルフエニルグリ シン	-	##
•	-	Nーシクロヘキサンカルボニルフエニルグリ シン		#
		Nーエトキンカルボニルフエニルグリシン	•	#
•	-	Nーペンジルオキシカルポニルフエニルグ リシン		+
•	•	N-(4-クロロベンゾイル)フエニルグリ シン	-	#
6	150	N-ヘキサノイルフエニルアラニン	150	##
•		Nー(4ートルオイル)フエニルブラニン		#

	化合物 番 号	配合量	アミノ 欧 誘 導 体	配合量	効 果
	6	150	Nー(4ーヒトロキンベンゾイル)フエニル ブラニン	150	#
	-	-	Nー(4ーノトキンペンゾイル)フエニルア ラニン	•	##
	•	•	N-(4-アミノヘンソイル)フエニルアラ ニン	•	. +.
İ	•	•	N-(1-ナフトイル)フエニルアラニン		. +
	-	• ·	Nーシクロブロバンカルポニルフエニルプラ ニン	,	#
	-	. ø	Nーシクロヘキサンカルベニルフエニルアラ ニン	•	##
	-	•	Nーエトキシカルポニルフエニルブラニン	•	+
	-	•	Nー(4ーメトキシベンジルオキシカルボニ ル)フエニルアラニン	•	+
	•	. ,	Nー・ンゾイルフラニルフエニルブラニン	•	#
	-	•	N-(4-トルオイル) アラニルフエニルブ ラニン	•	+ .
	•	•	Nー(4ーとドロキンペングイル) アラニル フエニルアラニン	•	#
		•	Nー(4ーアミノベンゾイル)アラニルフエ ニルアラニン	•	+
L		Y .			

化合物 母	配合量	アミ:ノ酸 誘導体	配合量	効果
6	150	Nーベンジルオキンカルベニルブラニルフェ ニルブラニン	150	+
		Nーンクロ ヘキサンカルポニルロ イシルフエ ニ ル アラニン		##
6	150	Nーペングイルチロシン	150	+
6	150	Nーペングイルーローメチルチロシン	150	- #+
6	150	N一ヘブタノイルアン・ラギン数	150	#
-	•	N-(4-ヒドロキンペンソイル) アンパラ ギン酸		+
	•	N-(4-メトキシベンジルオキンカルボニ ル) アスペラギン酸	•	+
6	150	N-(4-メトキシベンソイル) グルタミン 設	150	+
6	150	N-(4-メトキシベンゾイル)-4-カル ボキングルタミン数	150	

特開昭63-54322 (33)

化合物 春 号	配合量	アミノ散設選体	配合量	効 果
. 6	150	Nー(1ーナフトイル)ー4ーカルボキシグ ルタミン質	150	+
5	150	・ Nー(1ーナフトイル)-2ーアミノアジビ ン酸	150	+
6	150	Nーベンジルオキシカルボニルー 2ーTミノ ビノリン型	150	+
6	150	N-(1-ナフトイル)-2-アミノスベリン図	150	#
6	150	N(1-フエニル-1-シクロヘキサンカ ルポニル) - 3-ヒドロキシアスパラギン酸	150	#
6	150	N-(1-フエニル-1-シクロヘキサンカ ルボニル)-3-ヒドロキングルタミン数	150	+
6	150	Naキサノイルー2.3 <i>ージ</i> アミノプロビ オン設	150	+

化合物 号	配合量	アミノ 飲 誘 導 体	配合量	効果
6	150	N ^a ー(1ーフエニルー1ーシクロベンタン カルボニル)ー2.4 <i>ーン</i> ブミノブタン賞	150	+
6	150	N ^Q 、N ³ ージ(4ーメトキシベンジル オキシカルベニル)オルニチン	150	+
6	150	N ^a , N ^e ージベンジルオキンカルボニル リジン	150 -	+
6	150	N ^Q ーnーブトキンカルボニルーN ^B ーン メチルオルニチン	150	+
6	150	N ^a ー(4ーnーブトキシベンゾイル)ー N ^e ーメチルリジン	150	+
6	400	Nーペンノイルメ チオニ ン	400	##
•	150	Nー(4ートルオイル)メチオニン	150	#
-	•	Nー(4ーアミノベングイル)メチオニン	•	+
-	.*	Nーフエニルアセチルメチオニン	•	##
•	•	Nーエトキシカルポニルメチオニン	-	#

化合物 香 号	配合量	アミノ散誘導体	配合量 写/kg	効果
6	150	N-n-ブトキンカルボニルメチオニン	150	+
-		Nーベンジルオキシカルゼニルメチオニン	-	+ .
-	•	Nーベンジルオキンカルボニルグリンルメチ オニン	•	#
	}			
6	150	Nーベンゾイルエ チオ ニン	150	##
•	-	N-(4-トルオイル)エチオニン	•	#
•	٠	Nー(4ーヒドロキシベンゾイル)エチオニ ン	•	+
	-	N-(3-スルホベンノイル)エチオニン	•	+ .
	•	Nーエト キシカルボニルエチオニン		#
	-	Nーベンジルオキシカルポニルエチオニン	•	#
,	-	Nー(4ーメトキシペンジルオキシカルポニ ル)エチオニン	-	##
6	150	Nンゾイルー8 ーカルポキンメチルンス テイン	150	+
6	150	N-(3-スルホペンゾイル)-8-ペンジ ルンステイン	150	#

化合物 番 号	配合量	アミノ 欧 誘 導 体	配合量	効 果
8	150	Nーシンイルセリン	150	+
-	•	Nー(4ーメトキシベンゾイル)セリン		#
-	•	Nーベンジルオキシカルポニルセリン		+
6	150	Nーヘキサノイルトレオニン	150	+
-	•	ハーベンゾイルトレオニン		##
-		Nーシクロヘキサンカルポニルトレオニン		+
-		Nーnーブトキシカルドニルトレオニン		#
-		Nーベンジルオキシカルポニルトレオニン		#
6	150	N-(1-ナフトイル)-0-メチルトレオ ニン	150	#
. 6	150	N-(4-ヒドロキシベンジルオキシカルボ ニル) おモセリン	150	+
8	150	N-(1-ナフトイル)-3-メトキンパリ ン	150	#

特開昭63-54322 (34)

化合物	配合量		配合量	
香号	19/12	アミノ欧誘導体	9/q	効果
6	150	N-(4-アミノベングイル)-3-7エニ ルセリン	150	+
٠.	•	Nーシクロヘキサンカルボニルー3ーフエニ セリン	•	#
•	•	Nーベンジルオキシカルポニルー3ーフエニ セリン	•	+
6	150	N-ヘキサノイルー3~/チルフエニルブラ ニン	150	+
•	•	Nーシクロベンタンカルボニルー3ーメチル フエニルTラニン	خ	+
6	400	Nーベンゾイルセスチジン	400	##
•	150	N-(4-トルオイル)ヒスチジン	150	##
.	-	N-(4ーメトキシベンゾイル)ヒスチジン		#
•	-	Nーシクロヘキサンカルポニルとスチ・シン	-	#
-	•	Nーフエニルアセチルセスチジン	•	#
6	150	Nー(4ーヒドロキンペングイル)トリプト フアン	150	#

化合物	配合量	アミノ 散 誘導体	配合量	効 果
6	150	Nー・シリルー2ーメチルセリン	150	#,
6	150	Nーパレリルー 2ーヒドロキンイソロイシン	150	#
6	150	Nー(3ースルホペンゾイル)-2 <i>-エチル</i> フエニルグリシン	150	#
6	150	N-(4-メトキシベンゾイル)-3-Tミ ノブタン包	150	#
•	•	N-(3-スルホペンゾイル)-3-アミノ ブタン酸	•	#
-	•	Nーシクロブロバンカルドニルー3ーTミノ ブタン数	•	+
	•	N-((22 <i>-ジ</i> フエニル) アセチル]ー3 ーアミノブタン徴	•	+
6	150	Nーバレリルー3ーアミノー4ーメチルバレ リアン設	150	+
-	•	Nプタノイル-3-Tミノー4-メチル バレリアン登		#

化合物 晋 号		アミノ 変 誘 導 体	配合量	効 朵
8	150	N-(3-スルホペンゾイル)-3-アミノ -4-メチル・ドレリアン数	150	+
•	-	Nー(3ーフエニルプロピオニル)ー3ーア ミノー4ーメチルベレリアン設	-	+
6	150	N-n-ブチリル-3-アミノ-3-フエニ ルプロビオン数	150	***
•	•	N-(4-アミノベンゾイル)-3-アミノ -3-フエニルプロビオン設	•	#
•	•	Nーシクロベンタンカルボニルー 3ーTミノ ー 3ーフエニルプロピオン酸	~	#
8	150	Nブタノイルー3アミノー2-ヒドロ キンプロビオンロ	150	+
	-	Nーペンジルオキンカルポニルー3ーアミノ ー2ーヒドロキンプロビオン数	-	+
6	150	Nーデカノイルー4ーアミノー3ーヒドロキ シブタン徴	150	#
1	150	Nンゾイル 4-Tミノブタン酸	150	#

	化合物 番 号	配合量	アミノ酸勝導体	配合量	効 果
	1	250	Nーペングイルー6ーアミノへキサン酸	250	##
	•	150	Nーベンゾイルセスチジン	150	#
	-	•	Nーベンゾイルメ チオ ニン	•	##
			N-inioni which alicated six		
	•	•	Nーフェニルアセチルエチオニン	-	#
	•	•	Nーンクロヘキサンカルボニルー6ーアミノ ヘキサン数	•	##
	•	•	Nーベンノイ <i>ル</i> ブラニルフエニルブラニン	•	##
1	2	150	Nーベングイルー5ーアミノバレリアン欧	150	##
ĺ	•	-	Nーベングイルー 6 一丁ミノヘキサン賞	~	##
	•	250	Nーベングイルノルベリン	250	##
	-	-	Nーペンノイルセスチ・シン	•	#
	-	150	N-T-ブト中シカルボニルセスチジン	150	#
	-	-	N-n-ブトキシカルポニルナチオニン	-	#
	-	•	Nーベングイルグリシハレミリン	-	#
	-	-	Nーベングイルベリルアラニン	•	##

特開昭63-54322 (35)

化合物 母 号	配合量	アミノ 欧 勝 導 体	配合量	効果
3	150	N―ベンノイルー6ーアミノヘキサン設	150	#1
		N-ベンジルオキシカルポニルノルロイシン	•	#
	250	トー・シンイルノルロイシン	250	#
		Nーベンゾイルエ チオニ ン		#
•	150	Nーベンジルオキンカルボニルグリンルメチ オニン	150	#
•	250	Nーベンゾイルアラニル・リン	250	#
-	150	N-フエニルアセチルセ <i>スチジン</i>	150	#
7	150	N-(4-トルオイル) ヒスチジン	150	II)
•	•	Nーベンゾイルグリシルフエニルアラニン	•	##
•	250	Nーベンゾイルー6ーアミノヘキサン数	250	#
8	250	Nーベンゾイルセス チ ジン	250	#~#
•	150	Nーベンジルオキシカルボニルー8ーアミノ オクタン酸	150	+~#
9	150	Nー(4ーメトキシベンゾイル)メ チオニ ン	150	+

化合物 母	配合量	アシノ散拐導体	配合量	効 果
9 ,	250	Nーベングイルセスチジン	250	#
10	150	N-ジバルノルロ1シン	150	#
	•	Nーベンノイルグルタミン酸	•	+
22	150	Nーシクロヘキサンカルポニルエ チオ ニン	150	+~#
	250	Nーペンゾイルナ ダオ ニン	250	#
24	150	Nーベンジルオキソカルボニルグルタミン賞	150	+
25	150	N-ベンソイ ルノ ハーミリン	150	#
28	150	N-(1-ナフトイル)-1-アミノブタン 設	150	+
-		トーベンソイルベリルメチオニン	•	#
6.6	2,50	N―ベングイルー 4一丁ミノブタン賞	250	#

化合物 番 号	配合量	アミノ 酸 誘 導 体	配合量	効 果
67	150	N-フエニルアセチルー 8-アミノヘキサン 設	150	#
•	•	N-ベングイルイソロイシン	-	+~#
71	250	N-=コチニルー6-アミノヘキサン酸	250	#
~	•	Ν-ベンソイルグリシルーβTラニン	•	(1)
73	150	NーセーブトキシカルKニルロイシン	150	+
•	•	N-フエニルブセチルエチオニン	•	#
75	150	Nーシクロヘキサンカルボニルド チオ ニン	150	#
	•	N <i>ーペングイル</i> アラニルフェニルアラニン	•	#

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.